

平成 2 7 年 度

一般財団法人下関市公営施設管理公社

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人下関市公営施設管理公社

## 目 次

### 平成27年度 事業計画書及び収支予算書

○ 事業計画書		1
○ 収支予算書		3
○ 実施事業等会計内訳、その他会計内訳、法人会計内訳		
○ 実施事業等会計内訳		
実施事業（公益目的事業）		4
○ その他会計内訳		
1. 火の山地区観光施設		6
2. 下関市火の山ロープウェイ		8
3. 下関市勤労青少年ホーム		10
4. 唐戸市場駐車場		12
5. 下関市長府体育館（長府運動場）		14
6. 下関市市民プール（長府扇町運動広場）		16
7. 下関市彦島体育館 （下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場）		18
8. 下関市立美術館		20
9. 下関市勤労者総合福祉センター		22
10. 長府庭園		24
11. 下関市ふれあい健康ランド		26
12. 長府毛利邸		28
13. 粗大ごみ等受付センター		30
14. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場		32
15. 下関市満珠荘		34
16. 下関市営宿舎サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）		36
17. 売店		38
18. 駐車場		40
○ 法人会計内訳		
本社		42

# 事業計画書

## 1. 基本方針

一般財団法人下関市公営施設管理公社は、下関市、国、下関市以外の地方公共団体又は公共団体等と密接な連携を保ち、下関市が設置する施設及び下関市内及びその周辺地域に設置された国、下関市以外の地方公共団体又は公共団体等の施設の管理運営について、下関市、国、下関市以外の地方公共団体又は他の公共団体等から指定管理者の指定、業務の委託を受け、又は施設を借り受け、効率的に当該施設の設置目的を達成することにより、市民等の福利厚生の上及び地域社会の健全な発展に寄与すること、その他市民の利便性の向上を図ることを目的としている。

この目的を達成するため、下関市から指定管理者の指定及び業務の委託を受けた施設の条例等による管理内容と公共性を十分理解し、施設の設置目的の達成に向けて効率的、効果的な事業運営に努める。

施設管理においては、「下関市環境方針」に基づき、省エネルギー、省資源、廃棄物減量など、環境への負荷低減に努め、適切な管理を行う。

公共施設の管理運営を行うにあたり、「個人情報の保護に関する法律」及び「下関市個人情報保護条例」等に基づき、業務上知り得た個人情報の保護の重要性を認識し、その取り扱いを慎重かつ適正に行うことに努めることとしている。そのため平成27年度の早々においては、個人情報保護マネジメントシステムを導入し、個人情報保護方針を定め、個人情報を安全に管理できる体制を整え、たうえで全社一丸となって個人情報を適切に取り扱う事業者としての認証であるプライバシーマークの取得をした。

規制緩和による競争激化、余暇の過ごし方の多様化、景気の低迷等による施設の利用者数の減少傾向等、公社を取り巻く情勢が、年々厳しくなっており、全職員が経営環境を今まで以上に認識し、自主事業を始めとする顧客満足度を最優先とした新たな事業展開と健全な経営及び中長期に渡る経営計画の目標達成に努める。そのための経営方針として、下関市公営施設管理公社経営検討委員会の答申や下関市改革プランからの指摘事項を着実に実行するため、職員の意識改革を図りながら、改革実施計画に基づく成長給制度の導入や営業戦略プランの実行など人材育成と営業力の強化に努める。

## 2. 事業計画

一般財団法人下関市公営施設管理公社は、定款に基づき評議員5名による評議員会と、理事及び監事8名による理事会を構成し、それぞれの運営規則により当公社の目的と事業達成のための会議を行う。

平成27年度の事業数は、実施事業等会計（1事業）、その他会計（18事業）、法人会計（1事業）の計20事業であり、79名（職員54名、嘱託職員25名）の職員をもって実施する。

### (1) 実施事業（公益目的事業）等会計

市民等の教養・文化の向上、健康と福祉の増進並びに公衆衛生の向上に寄与するための事業及び地域交流の場を提供するため、下関市勤労青少年ホーム、下関市長府体育館、下関市市民プール、下関市勤労者総合福祉センター、下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場、下関市満珠荘及び下関市内公共施設において公益目的事業を実施する。

### (2) その他会計

#### ア. 指定管理事業及び業務受託事業（16事業）

下関市から指定管理者の指定及び業務の委託を受けた公共施設等の管理業務について、施設を利用されるお客様に満足していただくための管理運営に努める。

また、指定管理施設においては、市民等の教養・文化の向上、健康と福祉の増進並びに公衆衛生の向上に寄与するため、自主事業として各種講座やイベント等を開催し昨年を上回る施設の利用促進を図る。

その他会計における指定管理施設及び受託施設は、次表のとおり。

担当部・課名	指定管理施設及び受託施設（※表示）
産業振興部 ・産業立地・就業支援課	・下関市勤労青少年ホーム（愛称：ユーパル下関） ・下関市勤労者総合福祉センター（愛称：下関アクティブセンター）
・市場流通課	※唐戸市場駐車場
観光交流部 ・観光施設課	※火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ・火の山立体駐車場） ※下関市火の山ロープウェイ ・長府庭園 ・下関市ふれあい健康ランド（愛称：ヘルシーランド下関） ・長府毛利邸
・スポーツ振興課	・下関市長府体育館（長府運動場） ・下関市市民プール（長府扇町運動広場） ・下関市彦島体育館（下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場） ・下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場 （下関市営下関陸上競技場・下関市営下関庭球場・下関市体育館 下関市弓道場・下関市相撲場・下関市アーチェリー場 下関市向洋グラウンド・下関市フットサル場）
教育委員会 ・美術館	※下関市立美術館
環境部 ・クリーン推進課	※粗大ごみ等受付センター
福祉部 ・長寿支援課	・下関市満珠荘
菊川総合支所 ・地域政策課	・下関市営宿舍サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

#### イ. 売店事業（1事業）及び駐車場事業（1事業）

下関市から指定管理者として指定を受けた施設内等において、お客様へのサービス向上のため売店営業や自動販売機を設置する等の売店事業を行う。

また、山口県が所有する土地を借り受け、月極駐車場として駐車場事業を行う。

#### (3) 法人会計

一般財団法人下関市公営施設管理公社の設置目的を達成するための本社機能として、また、下関市及び関係各機関と連携を図り、管理運営を行う各施設の効率的な運営に努めるために事務局を設置する。

### 3. 管理運営の考え方

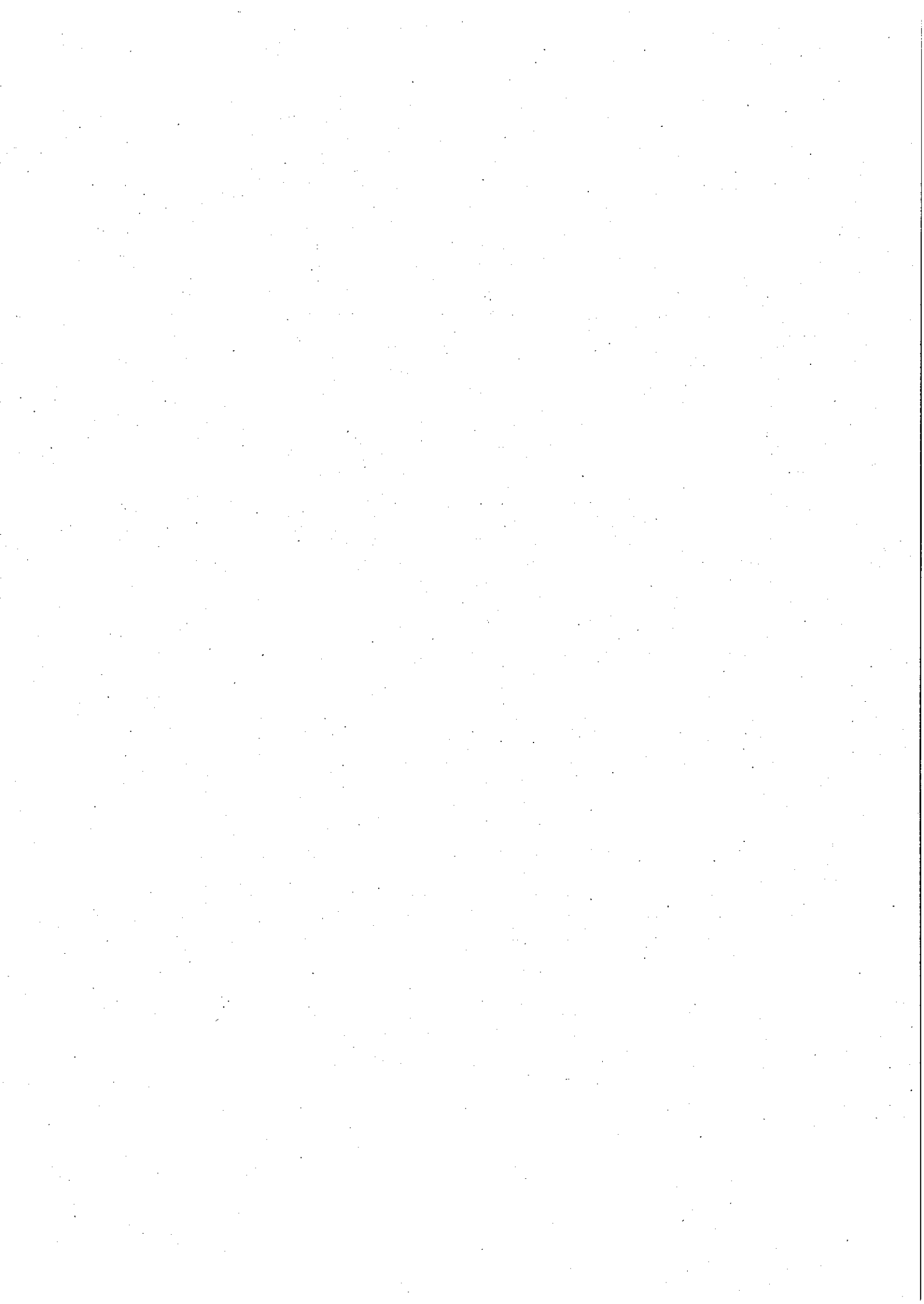
- (1) 下関市と密接な連携を保ち、効率的な運営並びにお客様に満足していただくことを最優先にした運営に努める。
- (2) 指定管理者に適わしい技術の習得と接遇態度の向上に努める。
- (3) 各事業所に意見箱を設置し、利用者の意見・要望に前向きに対応する。
- (4) 個人情報保護マネジメントシステムを導入のうえ、個人情報の安全管理や取り扱い方法を定めたマニュアル及び手順書等を作成し、これらに基づき個人情報の保護と安全な管理を行うように努める。
- (5) 公金の管理及び指定管理料と受託料の執行については、安全かつ厳正を期する。
- (6) 職員の健康保持並びに職場環境の改善に努める。

平成27年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	実施事業等会計	その他会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	実施事業	施設管理	済珠荘	サングリーン 菊川	売店	駐車場	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11
事業収益	7,073	523,288	112,719	155,730	10,630	5,775	808,142	0	0	815,215
管理費収益	0	0	0	0	0	0	0	49,651	△ 49,651	0
受取手数料								526		526
雑収益	8	8	2	674	23	2	709	30	0	747
経常収益計	7,081	523,296	112,721	156,404	10,653	5,777	808,851	50,218	△ 49,651	816,499
(2) 経常費用										
事業費	14,864	516,471	111,763	156,404	10,653	5,777	801,068		△ 49,651	766,281
管理費								50,137	0	50,137
経常費用計	14,864	516,471	111,763	156,404	10,653	5,777	801,068	50,137	△ 49,651	816,418
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,783	6,825	958	0	0	0	7,783	81	0	81
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,783	6,825	958	0	0	0	7,783	81	0	81
2. 経常外増減の部							0			
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	7,801	△ 6,843	△ 958				△ 7,801			0
税引前当期一般正味財産増減額										
法人税、住民税及び事業税								81		81
当期一般正味財産増減額	18	△ 18	0	0	0	0	△ 18	0	0	0
一般正味財産期首残高	204	1,662	△ 38,126	△ 2,658	53,443	1,959	16,280	25,092		41,576
一般正味財産期末残高	222	1,644	△ 38,126	△ 2,658	53,443	1,959	16,262	25,092	0	41,576
II 指定正味財産増減の部							0			
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	222	1,644	△ 38,126	△ 2,658	53,443	1,959	16,262	25,092	0	41,576



平成 2 7 年 度

実 施 事 業 等 会 計 内 訳

事 業 計 画 内 訳 書

収 支 予 算 内 訳 書

## 実施事業

### 事業計画書

下関市公営施設管理公社が、一般財団法人へ移行することに伴い、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第119条公益目的支出計画の作成に基づき、公社が保有する財産に相当する額を公益目的財産額として、計画的に公益の目的のために支出する計画を、下関市満珠荘ほか公共施設において実施事業として実施するもの。

1. 下関市勤労青少年ホーム  
卓球大会 他7事業
2. 下関市長府体育館  
ユニカール大会 他7事業
3. 下関市市民プール  
ヨーヨー釣り大会 他2事業
4. 下関市勤労者総合福祉センター  
太極拳初心者コース 他6事業
5. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場  
綺麗な身体作りエクササイズ 他7事業
6. 下関市満珠荘  
料理教室 他2事業



実施事業等会計

実施事業（公益目的事業）

（様式2-1）

平成27年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（単位：千円）

科目	当年度	前年度	増減	備考
	合計	合計		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
実施事業 事業収益	7,073	2,721	4,352	
受講料収益	5,980	0	5,980	
参加料収益	1,093	2,721	△ 1,628	
雑収益	8	4	4	
受取利息	4	2	2	
雑収入	4	2	2	
経常収益計	7,081	2,725	4,356	
(2) 経常費用				
実施事業 事業費	14,057	5,894	8,163	
2 給料手当	5,361	2,453	2,908	
4 賞与引当金繰入額	223	95	128	
6 退職給付費用	300	75	225	
7 法定福利費	1,322	1,118	204	
13 広告宣伝費	270	0	270	
14 手数料	6	0	6	
16 消耗品費	953	252	701	
21 賃借料	543	189	354	
22 保険料	207	128	79	
23 諸謝金	2,771	1,392	1,379	
24 租税公課	718	169	549	
27 委託費	354	0	354	
32 原材料費	329	23	306	
34 予備費	700	0	700	
管理費	807	572	235	
本社費	807	572	235	
経常費用計	14,864	6,466	8,398	
評価損益等調整前経常増減額	△ 7,783	△ 3,741	△ 4,042	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 7,783	△ 3,741	△ 4,042	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	7,801	3,741	4,060	
税引き前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	18	0	18	
一般正味財産期首残高	204	△ 2,784	2,988	
一般正味財産期末残高	222	△ 2,784	3,006	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	222	△ 2,784	3,006	



平成 27 年度

その他会計内訳

事業計画内訳書

収支予算内訳書

# 火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）

## 事業計画書

### 1. 職員構成

-職員4名をもって火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務を実施するが、職員2名は、主に下関市火の山ロープウェイ運行業務に従事し、ロープウェイ運行業務に影響がでない範囲内（運休期間等）において、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務に従事することができる。繁忙期においては、日々雇用職員を職員補助として雇用する。

### 2. 営業時間（※市のイベント等により、開放時間等の変更あり）

下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場

月 別	パークウェイ(上り)	火の山立体駐車場	パークウェイ(下り)	備 考
	開 放 時 間	閉 鎖 時 間	閉 鎖 時 間	
11月～2月	8:00～21:00	22:00	22:30	
3月～10月	8:00～22:00	23:00	23:30	
1月1日	5:00～21:00	22:00	22:30	元旦 早朝営業

年中無休：天候・路面状況等により通行規制、臨時閉鎖する場合がある。

### 3. 管理運営

- (1) 関係法令、市の条例及び規則等を遵守し、人命を預かる公共輸送と公共施設として、安全性の向上に努め、施設等を常に良好な状態に管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組む。
- (2) 火の山公園内にある公共観光施設として、お客様に対する良質なサービスの提供、内容の向上に努め、接遇・マナーについても常に好印象を与えるよう職員各自が持っている経験・知識を共有し、下関市の観光PRに努める。
- (3) 施設の巡視点検等を実施し、事故等の発生を未然に防止するとともに、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全に努める。
- (4) ロープウェイ運行に係わる下関市の職員と連携し、お客様の安全確保を第一とし、より公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、業務実施に努める。
- (5) 施設の機械設備等の保守点検、立体駐車場内の利用車両の把握、警備、監視、清掃、環境整備及びパークウェイ巡回、監視、清掃等の火の山地区観光施設の維持管理を効率的・効果的に実施し、故障等トラブル発生時は、直ちに応急措置を実施し、施設の安全性と、お客様の利便性の向上に努める。
- (6) 施設の立地条件等の特性を配慮した天候変化や路面状況の変化等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全確保を第一にパークウェイ通行規制等、秩序ある維持管理を実施する。
- (7) 施設の消耗品等の補充・交換は、お客様の利便性を常に意識し、環境整備としての適切な管理を行う。
- (8) 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないよう工夫した施設管理に努める。
- (9) 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組む。

### 4. 設備管理

- (1) お客様の安全確保を第一に、照明設備、誘導標識、防災設備、車両監視設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、市への報告、施設の維持保全に努める。
- (2) 施設・パークウェイの点検巡回清掃を実施、トイレ等衛生管理に重点をおき、お客様の快適な施設利用に努める。
- (3) 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止を図る。
- (4) 修繕箇所の早期発見等、設備故障発生時等の応急措置、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努める。
- (5) 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できるよう設備に対する知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努める。

その他会計

施設管理 1. 火の山地区観光施設

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	14,739	14,662	77	
施設管理料	14,739	14,662	77	
経常収益計	14,739	14,662	77	
(2) 経常費用				
火の山地区観光施設事業費	13,551	13,466	85	
2 給料手当	9,117	9,103	14	
4 賞与引当金繰入額	489	556	△ 67	
5 臨時雇賃金	638	638	0	
6 退職給付費用	653	513	140	
7 法定福利費	1,518	1,535	△ 17	
10 旅費交通費	106	105	1	
24 租税公課	1,030	1,016	14	
火の山地区観光施設管理費	1,188	1,196	△ 8	
本社費	1,188	1,196	△ 8	
経常費用計	14,739	14,662	77	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

# 下関市火の山ロープウェイ

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員2名をもって、火の山地区観光施設（下関市火の山ロープウェイ）の運行業務を行う。なお、ロープウェイ運行業務に影響がでない範囲内（運休期間等）において、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務に従事することができる。

### 2. 営業時間（※市のイベント等により運行時間等の変更あり）

下関市火の山ロープウェイ 運行日数年間198日（注）

月 別	運 行 時 間
4月1日(木)～11月23日(月)	10:00～17:00（夜間運行時：花火大会夜間運行8/13(木)10:00～21:00、夏季
3月20日(木)～3月31日(月)	週末夜間運行8/1(土),8/8(土),8/15(土),8/22(土),8/29(土) 10:00～21:00、中秋の名月夜間運行9/27(日)10:00～21:00

定休日（予定）：毎週火、水曜日（祝日及び一部運転予定日除く）（注：市観光施設課による平成27年度ロープウェイ運行日程（予定）に基づくもので、実施される市の運行計画に対応するため、運行日程等変更の場合がある。）

### 3. 管理運営

- (1) 関係法令、市の条例及び規則等を遵守するとともに、人命を預かる公共輸送・公共施設として、安全性の向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成できるように取り組む。
- (2) 火の山公園内の公共観光施設として、お客様に対して良質なサービスの提供、内容の向上に努め、接遇・マナーについても常に好印象を持っていただけるよう職員各自が知識・経験を共有し、下関市の観光PRに努める。
- (3) 施設等の巡視点検を実施し、事故等の発生を未然に防止するとともに、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるように環境の整備、施設の維持保全に努める。
- (4) 下関市、運行に係わる市の職員と連携を密にし、お客様の安全確保を第一に、より公共性・公益性の高い業務として、きめ細かな対応、業務実施に努める。
- (5) ロープウェイの機械設備等の保守点検等施設の維持管理については、作業を効率的・効果的に実施し、故障等トラブル発生時には、直ちに応急措置を実施し、施設の安全性と、お客様の利便性の向上に努める。
- (6) 施設の立地条件等の特性を配慮し、天候や状況の変化等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全を第一にロープウェイの運休等、秩序ある維持管理を実施する。
- (7) 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないように工夫した施設管理に努める。
- (8) 市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を実施し、施設の安全管理に取り組む。
- (9) ロープウェイ乗客に、より快適な利用をしていただけるよう更なる運転技術の向上に努め、ロープウェイ営業スタッフ研修時に、設備説明、応急救助装置等乗客の安全確保に関する指導、営業訓練時運転業務等協力し、観光施設としての向上に努める。

### 4. 設備管理

- (1) お客様の安全確保を第一に、照明設備、誘導標識、防災設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努める。
- (2) 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止を図る。
- (3) ロープウェイ運行に係わる機械設備等の保守は、各種法令、整備細則等に基づく点検を実施し、円滑運行のための保守整備、安全運転を徹底、トラブル等発生防止に努め、緊急時に備えた応急救助装置点検、操作訓練等実施し対応体制に万全を期す。
- (4) 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見、市への報告を的確に実施し、設備管理・維持保守に努める。
- (5) 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できる知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努める。

その他会計

施設管理 2. 下関市火の山ロープウェイ

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	6,446	6,561	△ 115	
施設管理料	6,446	6,561	△ 115	
経常収益計	6,446	6,561	△ 115	
(2) 経常費用				
下関市火の山ロープウェイ事業費	5,924	6,039	△ 115	
2 給料手当	4,147	4,229	△ 82	
4 賞与引当金繰入額	252	322	△ 70	
6 退職給付費用	368	298	70	
7 法定福利費	687	715	△ 28	
10 旅費交通費	20	18	2	
24 租税公課	448	457	△ 9	
25 支払負担金	2	-	2	
下関市火の山ロープウェイ管理費	522	522	0	
本社費	522	522	0	
経常費用計	6,446	6,561	△ 115	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市勤労青少年ホーム

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって管理運営を行う。

2. 営業時間 月曜日及び火曜日 13:00～21:00

水曜日から土曜日まで 9:00～21:00

日曜日及び祝日 9:00～17:00

休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 市内で働く青少年が余暇を有意義に活用し、充実した職業生活ができるよう文化講座の団体の誘致に努める。
- (2) 勤労青少年及び一般市民の交流を図り広く学習機会を提供し福祉の増進と健全な育成に資すること、また、地域の方々の交流の場として、文化講座を14講座開催する。
- (3) 平日の午前・午後の時間帯に部屋の稼働率を上げるため卓球教室、ピラティスを開拓し、増収・増員に努める。
- (4) グループ・クラブ活動に対して、合同委員会の開催及び発表会行事の補佐をし、施設利用が円滑に行えるように努める。
- (5) レクリエーションの指導等の健全な活動の場を与え、自主的な社会性を育み、生産性の向上を図る支援に努める。
- (6) 若者の出会いの場及び勤労青少年と地域との交流の場を提供し自主事業を企画・開催し施設の宣伝及び利用者の増加に努める。
- (7) 文化講座等の自主事業により勤労青少年の利用促進を図るとともに勤労青少年登録者を募集し団体活動に繋がるように努める。
- (8) お客様へのアンケートを行い、要望の内容を下関市へ報告するとともに、可能な限り施設運営へ反映するように努める。
- (9) 安全な施設維持のため、施設内の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (10) 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施する。
- (11) 職員の資質及びサービスの向上を図るため、施設内でのミーティングを実施、施設間の連携で知識の習得、技術の向上に努める。また、接遇研修等の各種研修会へ参加する。
- (12) 事故や災害等が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルにより応急処置等を行う。
- (13) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに個人情報の保護と適正管理に努める。

#### 4. 設備管理

- (1) 定期清掃、機械警備、冷暖房設備保守点検、貯水槽清掃・害虫駆除等の衛生管理、消防用設備保守点検を、それぞれ業務委託により行う。
- (2) 館内の照明設備、軽運動室等について、適時点検を行い、お客様の安全確保に努める。



その他会計  
 施設管理 3. 下関市勤労青少年ホーム  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	22,607	-	22,607	22,954	287	23,241	△ 634	
施設管理料	22,607	-	22,607	22,954	-	22,954	△ 347	
受講料収益	-	-	-	-	287	287	△ 287	
雑収益	-	-	-	-	2	2	△ 2	
受取利息	-	-	-	-	1	1	△ 1	
雑収益	-	-	-	-	1	1	△ 1	
経常収益計	22,607	-	22,607	22,954	289	23,243	△ 636	
(2) 経常費用								
下関市勤労青少年ホーム事業費	16,338	-	16,338	17,867	253	18,120	△ 1,782	
2 給料手当	7,729	-	7,729	8,956	-	8,956	△ 1,227	
4 賞与引当金繰入額	442	-	442	619	-	619	△ 177	
6 退職給付費用	591	-	591	500	-	500	91	
7 法定福利費	1,319	-	1,319	1,492	-	1,492	△ 173	
10 旅費交通費	58	-	58	57	-	57	1	
11 通信運搬費	185	-	185	188	-	188	△ 3	
13 広告宣伝費	33	-	33	-	-	-	33	
14 手数料	21	-	21	20	-	20	1	
16 消耗品費	90	-	90	103	41	144	△ 54	
17 修繕費	311	-	311	365	-	365	△ 54	
18 印刷製本費	43	-	43	12	-	12	31	
20 光熱水料費	2,909	-	2,909	2,865	-	2,865	44	
21 賃借料	104	-	104	104	15	119	△ 15	
22 保険料	7	-	7	7	-	7	0	
23 諸謝金	-	-	-	-	47	47	△ 47	
24 租税公課	829	-	829	952	7	959	△ 130	
27 委託費	1,660	-	1,660	1,615	-	1,615	45	
29 行事費	7	-	7	12	-	12	△ 5	
32 原材料費	-	-	-	-	143	143	△ 143	
下関市勤労青少年ホーム管理費	4,525	-	4,525	5,087	36	5,123	△ 598	
本社費	4,525	-	4,525	5,087	36	5,123	△ 598	
経常費用計	20,863	-	20,863	22,954	289	23,243	△ 2,380	
評価損益等調整前経常増減額	1,744	-	1,744	0	0	0	1,744	
評価損益等計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	1,744	-	1,744	0	0	0	1,744	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	-	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	-	0	0	0	0	0	
他会計振替額	△ 1,744	△ 18	△ 1,762	0	0	0	△ 1,762	
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	△ 18	△ 18	0	0	0	△ 18	
一般正味財産期首残高	0	18	18	0	0	0	18	
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	

# 唐戸市場駐車場

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員4名をもって管理運営を行う。

但し、馬関街開催日、年末・年始、関門海峡花火大会、亀山八幡宮花火大会、ゴールデンウィーク等には安全管理と渋滞緩和のため日々雇用職員を雇用して対応する。

### 2. 営業時間 0:00~24:00 (年中無休・24時間営業)

### 3. 管理運営

- (1) 下関市との連携を図り、管理運営に万全を期する。
- (2) お客様に不快感を与えないよう接客・サービス向上に努める。
- (3) 公金及び有価証券等の厳正なる管理に努める。
- (4) 利用車両による場内渋滞を緩和するため事前精算を行うとともに、事前精算場内アナウンスや案内表示設置等を実施することにより、出庫の円滑化に努める。
- (5) 駐車場内及び施設周辺の巡視点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止に努める。
- (6) 職員の資質向上のため、接客研修等の各種研修会へ参加する。
- (7) 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと、緊急マニュアルによる対応を行う。
- (8) 観光パンフレット等を設置して、お客様への下関市の広報宣伝に努める。
- (9) 市外からの観光客のため、市内全域のイベント・行事の情報を集めて周知する。
- (10) 駐車場内及び周辺の清掃を適時行い、環境美化に努める。
- (11) 下関市と連携を図り、消火訓練及び避難訓練に参加する。
- (12) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに個人情報の保護と適正管理に努める。

### 4. 設備管理

- (1) 清掃業務による環境整備、夜間機械警備の安全管理及び海峡花火大会開催日の臨時警備を業務委託により行う。
- (2) 場内の自動精算機等の点検を常時実施し、業務に支障の無いように努める。
- (3) 施設点検を行い安全管理に努める。

その他会計

施設管理 4. 唐戸市場駐車場  
(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度 受託事業	前年度 受託事業	増減	備考
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	26,453	26,143	310	
施設管理料	26,453	26,143	310	
経常収益計	26,453	26,143	310	
(2) 経常費用				
唐戸市場駐車場事業費	23,429	23,140	289	
2 給料手当	12,793	12,675	118	
4 賞与引当金繰入額	741	921	△ 180	
5 臨時雇賃金	612	612	0	
6 退職給付費用	1,020	810	210	
7 法定福利費	2,188	2,228	△ 40	
10 旅費交通費	81	57	24	
11 通信運搬費	82	81	1	
16 消耗品費	546	386	160	
17 修繕費	87	87	0	
18 印刷製本費	2,158	2,158	0	
21 賃借料	26	26	0	
22 保険料	50	50	0	
24 租税公課	1,423	1,409	14	
27 委託費	1,622	1,640	△ 18	
唐戸市場駐車場管理費	3,024	3,003	21	
本社費	3,024	3,003	21	
経常費用計	26,453	26,143	310	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市長府体育館（長府運動場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間
- |         |            |
|---------|------------|
| 日曜日・祝日  | 9:00～17:00 |
| 月曜日～土曜日 | 9:00～22:00 |
- 休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 市民の健康の増進と体育の振興・普及に資するための公共施設であることを十分認識し、公平な利用の確保並びに安全かつ快適な施設を提供できるよう適正なる管理運営に努める。
- (2) 「安全確保のためのチェック表」に基づいた管理を徹底し、施設や機器の異常等をいち早く発見することによる危険要因の排除、事故や災害の未然防止・安全確保に努める。  
また、緊急災害時の地区避難場所として、避難者の安全確保を第一に考え、誘導等の適切な対応を迅速に行なうとともに、下関市、警察・消防・医療各機関と連携し、必要な指示を受け対応する。
- (3) 各施設の予約について、下関市及び各体育団体と連絡を密にとり、年間の使用調整を行うとともに、お客様の利便性及び確実性向上のために下関市公共予約システムの普及と合わせ、平成23年12月1日から開始した長府運動場の抽選予約システムの普及に努める。
- (4) アンケート調査を実施することにより、利用されるお客様の声を反映し、より充実した施設運営に努める。
- (5) お客様に対する接遇を徹底し、広く市民に親しまれる施設になるように努め、地域スポーツの振興に寄与する。また、周辺地域や市教育機関等に施設利用のPRを行い、お客様の増加を図る。
- (6) 施設利用のきっかけづくりとして実施する自主事業を通じて、施設のPR及びお客様の増加に努める。  
(平成27年度自主企画事業の実施予定)  
①綺麗な身体作りエクササイズ②卓球大会③ユニカール教室④ユニカール大会
- (7) 施設内でのミーティングの実施、接遇研修など各種研修会の受講を実施させ、職員の資質向上、知識の習得や技術の向上及びサービスの充実を図る。
- (8) 所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた消火訓練及び避難訓練を定期的実施する。
- (9) 事故や災害等が発生した場合は、緊急連絡網、緊急対応マニュアルにより速やかな対応と適切な処置を行う。また、施設に備え付けているAEDの取り扱いについては、全職員がその操作を熟知しており、緊急時に早急で適確な対応を実施する。
- (10) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守し、個人情報の保護と適正管理に努める。

#### 4. 設備管理

- (1) 専門的な知識技能を必要とする維持管理については、専門業者により実施する。
  - ア. 夜間機械警備業務 … 夜間の無人状態時における機械警備
  - イ. 消防設備保守点検業務 … 消防法に基づく法令点検
  - ウ. 定期清掃業務 … 高所の窓ガラスの清掃、床のワックス掛け
- (2) 照明設備、体育器具等については、お客様の安全確保と利用に支障が出ないよう適時点検を行う。
- (3) お客様や周辺散策者の安全確保及び美観維持のため、環境整備に努める。  
また、日常的な清掃、周辺美化等については、職員により適宜実施する。

施設管理 5. 下関市長府体育館  
(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	指定管理事業	指定管理事業		
大中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	18,166	18,489	△ 323	
施設管理料	18,166	18,489	△ 323	
経常収益計	18,166	18,489	△ 323	
(2) 経常費用				
下関市長府体育館事業費	15,481	16,312	△ 831	
2 給料手当	7,991	8,492	△ 501	
4 賞与引当金繰入額	452	584	△ 132	
6 退職給付費用	605	502	103	
7 法定福利費	1,381	1,467	△ 86	
10 旅費交通費	9	9	0	
11 通信運搬費	169	169	0	
16 消耗品費	108	216	△ 108	
17 修繕費	1,000	1,000	0	
18 印刷製本費	72	72	0	
19 燃料費	4	4	0	
20 光熱水料費	1,939	1,939	0	
21 賃借料	26	26	0	
22 保険料	80	80	0	
24 租税公課	862	969	△ 107	
27 委託費	783	783	0	
下関市長府体育館管理費	1,311	1,461	△ 150	
本社費	1,311	1,461	△ 150	
経常費用計	16,792	17,773	△ 981	
評価損益等調整前経常増減額	1,374	716	658	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,374	716	658	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 1,374	△ 716	△ 658	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0		0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市市民プール（長府扇町運動広場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員2名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間	下関市市民プール開催期間	7月13日から8月31日まで（50日間）
	下関市市民プール営業時間	9：30～18：30
	長府扇町運動広場使用時間	9：00～17：00
	長府扇町運動広場休場日	12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 下関市体育施設の設置目的や公共施設であることを十分認識し、市民の福利厚生に寄与することに努める。
- (2) 施設の安全対策を重視し、最少の経費で最大の効果をあげるため、効率的な運営及び経費削減可能な方策を考案し、下関市と連携して業務を遂行する。
- (3) プール管理運営上で必要な知識を得るため職員はプール衛生管理者等の資格習得に努める。  
また、プール監視を行うために監督員、監視員として雇用する日々雇用職員に対する安全講習会及びAED取扱講習を実施し、事故に対して迅速かつ適切な処置を実施できる体制を構築する。
- (4) 市民プール開場期間にヨーヨー釣り大会等の自主事業を開催し、施設の宣伝に努めてお客様の増加を図る。
- (5) 下関市及び各体育団体と連絡を密にとり年間の使用調整を行うとともに、下関市公共予約システムの導入に伴い、長府扇町運動広場の施設予約についてお客様の利便性向上のため、その普及と合わせ、平成23年12月1日から開始した抽選予約システムの普及に努める。
- (6) アンケート調査を実施することにより、利用されるお客様の声を反映し、より充実した施設運営に努める。
- (7) 接遇研修及び各種研修会に参加し資質向上を図り、より多くのお客様に親しまれるように努める。
- (8) 施設内外の適時巡視点検に努めるとともに、万が一事故や災害が発生した場合、責任者指示のもと緊急連絡網、緊急対応マニュアルにより適切に対応する。
- (9) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努める。

#### 4. 設備管理

- (1) プールのろ過機の運転及び保守点検、水質検査、浄化槽維持管理並びに場内外除草、開場前後片付け清掃業務、夜間機械警備等維持管理は業務委託により実施する。
- (2) プール開場中はプール専属の監督員、監視員、窓口員、看護師を雇用し、安全管理について万全を期する。
- (3) プール場内外や長府扇町運動広場を適時点検し、不良箇所の早期発見により事故防止に努める。
- (4) 長府扇町運動広場内の雑草等の環境整備及び浄化槽の維持管理のため衛生管理は業務委託により実施する。
- (5) 長府扇町運動広場内のトイレ、設置しているグランド整備器具等は適時点検を実施する。

その他会計  
 施設管理 6. 下関市市民プール  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度		増減	備考
	指定管理事業	指定管理事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	42,685	42,834	△ 149	
施設管理料	42,685	42,834	△ 149	
経常収益計	42,685	42,834	△ 149	
(2) 経常費用				
下関市市民プール事業費	38,294	38,279	15	
2 給料手当	5,072	5,346	△ 274	
4 賞与引当金繰入額	262	335	△ 73	
5 臨時雇賃金	8,003	7,995	8	
6 退職給付費用	323	270	53	
7 法定福利費	885	953	△ 68	
11 通信運搬費	184	185	△ 1	
14 手数料	199	199	0	
16 消耗品費	1,113	794	319	
17 修繕費	1,000	1,000	0	
18 印刷製本費	45	45	0	
20 光熱水料費	5,973	5,969	4	
21 賃借料	26	26	0	
22 保険料	260	260	0	
24 租税公課	1,216	1,244	△ 28	
27 委託費	13,733	13,658	75	
下関市市民プール管理費	4,012	4,555	△ 543	
本社費	4,012	4,555	△ 543	
経常費用計	42,306	42,834	△ 528	
評価損益等調整前経常増減額	379	0	379	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	379	0	379	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 379	0	△ 379	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市彦島体育館（下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。

2. 営業時間
- |         |                  |
|---------|------------------|
| 日曜日・祝日  | 9:00から17:00まで    |
| 月曜日～土曜日 | 9:00から22:00まで    |
| 休館日は、   | 12月28日から翌年1月4日まで |

#### 3. 管理運営

- (1) 下関市彦島体育館の設置目的や公共施設であることを十分認識し、下関市の施策を鑑みて、同調・協力していく運営を基調とする。
- (2) 市民のみなさまに、余暇を楽しみながら心身とも健康の向上を図ることができる活気のある施設を提供する。
- (3) より多くの市民のみなさまに利用していただき、喜んでいただけるよう、スポーツ振興を中心に、幅広い観点から施設価値を引き出せるよう運営努力する。  
また、幼児から中高年層まで幅広い世代を対象とした各自主事業を展開し、地域の方々と交流を図ることによる施設のPR、利用の増加に努める。
- (4) お客様の利便性向上を図るため、下関市公共施設予約システムを効率的に運用し、最大限に活用するとともにその普及に努める。  
また、年間主要行事の使用調整について、滞りなく完結できるよう努める。
- (5) 研修会への参加、職員同士による知識・情報共有等の自己啓発を行うことにより、常に職員の資質向上を目指す。
- (6) アンケート調査等を行い、お客様の要望や各種スポーツに対するニーズを把握し、これらの情報や要望を施設運営へ反映するように努める。
- (7) 周辺自治会等への情報発信や行事への積極的参加を行い、地域コミュニケーションのネットワークを構築することにより、施設の周知・利便化はもとより、周辺地区の美化及び防犯に寄与する。
- (8) 施設内の巡視点検を常時行い、安全確保、異常の早期発見・防止に努める。
- (9) 不測の事態に備え、また、事故や災害が発生した場合を想定し、所轄消防署と連携を図りながら、定期的に消火訓練や避難訓練を実施するとともに、緊急対応マニュアルによる最善の応急処置等を行えるよう努める。

#### 4. 設備管理

- (1) 業務委託による体育館無人時における機械警備、施設清掃（ワックス掛け、窓・屋上清掃）、貯水槽の衛生管理、消防用設備保守点検の施設管理を実施する。
- (2) 体育館、庭球場及び多目的広場に設置している器具備品等については、適時点検を実施し、不良箇所の早期発見に繋げ、安全の確保及び施設運営に支障が出ないように努める。



その他会計  
 施設管理 7. 下関市彦島体育館  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大 中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	21,527	2,170	23,697	21,953	1,137	23,090	607	
施設管理料	21,527	-	21,527	21,953	-	21,953	△426	
受講料収益	-	1,260	1,260	-	820	820	440	
参加料収益	-	530	530	-	-	-	530	
飲食料収益	-	175	175	-	317	317	△142	
実費弁償収入	-	205	205	-	-	-	205	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	21,527	2,172	23,699	21,953	1,139	23,092	607	
(2) 経常費用								
下関市彦島体育館事業費	20,857	2,056	22,913	20,938	1,042	21,980	933	
2 給料手当	9,030	-	9,030	8,978	-	8,978	52	
4 賞与引当金繰入額	508	-	508	629	-	629	△121	
5 臨時雇賃金	908	-	908	1,037	-	1,037	△129	
6 退職給付費用	680	-	680	540	-	540	140	
7 法定福利費	1,555	-	1,555	1,581	-	1,581	△26	
10 旅費交通費	47	-	47	70	2	72	△25	
11 通信運搬費	143	3	146	146	-	146	0	
13 広告宣伝費	10	30	40	-	-	-	40	
14 手数料	-	272	272	-	-	-	272	
16 消耗品費	147	300	447	162	136	298	149	
17 修繕費	1,000	-	1,000	1,000	-	1,000	0	
18 印刷製本費	35	39	74	25	-	25	49	
20 光熱水料費	4,718	-	4,718	4,718	-	4,718	0	
21 貸借料	26	299	325	26	94	120	205	
22 保険料	100	178	278	100	85	185	93	
23 諸謝金	-	767	767	-	487	487	280	
24 租税公課	1,048	-	1,048	1,056	54	1,110	△62	
27 委託費	902	-	902	870	-	870	32	
32 原材料費	-	118	118	-	184	184	△66	
34 予備費	-	50	50	-	-	-	50	
下関市彦島体育館管理費	670	116	786	1,015	97	1,112	△326	
本社費	670	116	786	1,015	97	1,112	△326	
経常費用計	21,527	2,172	23,699	21,953	1,139	23,092	607	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	159	159				159	
一般正味財産期末残高	0	159	159	0	0	0	159	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	159	159	0	0	0	159	

## 下関市立美術館

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員5名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 9:30~17:00 (入館は、16:30まで)

休館日は、月曜日

12月28日から翌年1月4日まで

ただし、下関市教育委員会が必要と認めるときには、休館日以外の日に臨時に休館し、または、休館日に臨時に開館する。

#### 3. 管理運営

- (1)平成27年度 下関市立美術館観覧料の徴収、案内、監視等業務仕様書にもとづき業務を遂行する。
- (2) 公金及び観覧券の厳正なる管理に努める。
- (3) 美術館との連携を図り、各種展覧会に応じた人員配置を行い、円滑に業務を遂行する。企画展においては、日々雇用職員を雇用のうえ、監視業務を遂行する。
- (4) 図録の販売については、適性な在庫管理を行うとともに、各種展覧会に応じた陳列等を行い、販売促進に努める。
- (5) 展示物の知識を深め、適切な説明および対応が出来るよう努める。
- (6) 近隣の美術館及び博物館の情報を収集し、必要に応じてお客様に案内出来るよう努める。
- (7) 接遇については、お客様に対して不快感を与えることのないよう特段の注意を払い、状況に応じた適切な対応に努める。
- (8) 受託業務範囲内において、巡回点検等を実施し、人身事故、火災・盗難等防止のための監視体制を強化するとともに、お客様への安全確保の向上に努める。
- (9) 美術館が実施する消火訓練等に協力し、非常時の対応確認を行い、災害に備えるように努める。
- (10) 職員の資質向上のため、各関係機関が開催する接遇研修等に参加し、業務に反映させるよう努める。
- (11) 事故や災害が発生した場合、美術館館長の指示のもと、各職員が行動する体制を作る。
- (12) 個人情報の保護に関する法律および下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努める。

その他会計  
 施設管理 8. 下関市立美術館  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	22,918	23,036	△ 118	
施設管理料	22,918	23,036	△ 118	
経常収益計	22,918	23,036	△ 118	
(2) 経常費用				
下関市立美術館事業費	21,118	21,399	△ 281	
2 給料手当	12,366	12,443	△ 77	
4 賞与引当金繰入額	593	713	△ 120	
5 臨時雇賃金	3,550	3,645	△ 95	
6 退職給付費用	680	540	140	
7 法定福利費	2,114	2,211	△ 97	
10 旅費交通費	87	103	△ 16	
11 通信運搬費	86	81	5	
16 消耗品費	39	38	1	
18 印刷製本費	6	6	0	
21 賃借料	26	26	0	
24 租税公課	1,571	1,593	△ 22	
下関市立美術館管理費	1,800	1,637	163	
本社費	1,800	1,637	163	
経常費用計	22,918	23,036	△ 118	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

# 下関市勤労者総合福祉センター

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員3名をもって管理運営を行う。

2. 営業時間 平日 9:00 ~ 22:00

日曜日 9:00 ~ 17:00

休館日は、国民の祝日及び12月29日から翌年1月3日まで

### 3. 管理運営

- (1) 設置目的「勤労者の福祉の充実、及び勤労意欲の向上を図る。」達成のため、最少の経費で最大の効果をあげるように効率的な運営に努め、経費削減可能な方策等を考案し、下関市と連携して業務の遂行に努める。
- (2) 勤労者の福祉の充実、及び勤労意欲の向上を図るため、会議室及びアリーナ（体育館）等活動の場を提供する。
- (3) 利用者増員に向けて、お客様のニーズに対応した講座を健康スポーツ講座から5講座、教養文化講座から5講座、計10講座開講する。
- (4) お客様のニーズに柔軟に対応し、新規利用者増員のため、自主事業を実施する。
- (5) 勤労者の福祉の充実及び勤労意欲の向上、市民の余暇の充実を図り、施設の周知及び利用者増加を目的とした1日体験講座を適時開講する。
- (6) 随時お客様へのアンケートを行ない、下関市に報告するとともに、施設の改善に努める。
- (7) 地域交流企画として、長府地区の公立幼稚園・保育園に協力依頼をし、園児が作品を通じ親への感謝の気持ちを育む場を提供し、施設のPRと利用者増加を図ることを目的とした「大好きパパ・ママ」似顔絵展を開催する。
- (8) 長府扇町安全協議会の会員になることにより、地域との交流を図り、定期総会・長府企業フェスタ・名刺交歓会等に参加し、施設の宣伝を実施することで、利用者増加に努める。
- (9) 周辺企業を訪問し、パンフレットや文化講座等のチラシを配布することにより、施設の利用促進に努める。
- (10) ロビーを展示スペースとし、お客様へ情報を提供する。
- (11) 文化講座発表の場としてロビー展を開催し、受講者増加に努める。
- (12) 安全な施設維持のため施設内及び周辺の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (13) 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施する。
- (14) 職員の資質向上のため、施設内でのミーティング実施、施設間の連携で知識の習得や技術の向上に努める。また、接遇研修等の各種研修会にも参加する。(全10回の研修に参加予定)
- (15) 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルにより応急処置等行う。
- (16) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努める。

### 4. 設備管理

- (1) 定期清掃、機械警備、冷暖房設備保守点検、浄化槽維持管理、自動扉開閉装置保守点検、消防用設備保守点検を、それぞれ業務委託により行う。
- (2) 施設の備品等について、適時状況点検を実施し、利用者の安全確保及び使用に支障のないように努める。

その他会計  
施設管理  
(様式2-1)

9. 下関市勤労者総合福祉センター

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大 中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
事業収益	25,332	-	25,332	25,507	800	26,307	△ 975	
施設管理料	25,332	-	25,332	25,507	-	25,507	△ 175	
受講料収益	-	-	-	-	800	800	△ 800	
雑収益	-	-	-	-	2	2	△ 2	
受取利息	-	-	-	-	1	1	△ 1	
雑収入	-	-	-	-	1	1	△ 1	
経常収益計	25,332	-	25,332	25,507	802	26,309	△ 977	
(2) 経常費用								
下関市勤労者総合福祉センター事業費	19,943	-	19,943	20,803	778	21,581	△ 1,638	
2 給料手当	7,900	-	7,900	8,766	-	8,766	△ 866	
4 賞与引当金繰入額	447	-	447	620	-	620	△ 173	
6 退職給付費用	598	-	598	500	-	500	98	
7 法定福利費	1,333	-	1,333	1,475	-	1,475	△ 142	
10 旅費交通費	83	-	83	77	-	77	6	
11 通信運搬費	156	-	156	156	-	156	0	
13 広告宣伝費	46	-	46	13	-	13	33	
14 手数料	12	-	12	12	3	15	△ 3	
15 消耗什器備品費	-	-	-	-	95	95	△ 95	
16 消耗品費	146	-	146	146	57	203	△ 57	
17 修繕費	190	-	190	190	-	190	0	
18 印刷製本費	12	-	12	12	-	12	0	
19 燃料費	5	-	5	5	-	5	0	
20 光熱水料費	3,582	-	3,582	3,323	-	3,323	259	
21 賃借料	179	-	179	179	45	224	△ 45	
22 保険料	12	-	12	12	40	52	△ 40	
23 諸謝金	-	-	-	-	493	493	△ 493	
24 租税公課	848	-	848	940	45	985	△ 137	
25 支払負担金	22	-	22	22	-	22	0	
27 委託費	4,337	-	4,337	4,320	-	4,320	17	
29 行事費	35	-	35	35	-	35	0	
下関市勤労者総合福祉センター管理費	3,730	-	3,730	4,704	24	4,728	△ 998	
本社費	3,730	-	3,730	4,704	24	4,728	△ 998	
経常費用計	23,673	-	23,673	25,507	802	26,309	△ 2,636	
評価損益等調整前経常増減額	1,659	-	1,659	0	0	0	1,659	
評価損益等計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	1,659	-	1,659	0	0	0	1,659	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	-	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	-	0	0	0	0	0	
他会計振替額	△ 1,659	-	△ 1,659	0	0	0	△ 1,659	
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	-	0	0	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	

## 長府庭園

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 開園時間 9:00～17:00

休業日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 公共の施設である庭園の設置目的と指定管理者の意義を認識し、お客様に対し安心・安全の確保、サービスの提供及び効率を向上させることに努める。
- (2) お客様に対してはおもてなしの心で接し、ゆったりとした空間の中で、四季折々の木々花の美しさを感じ、楽しんで頂けるように努める。
- (3) 下関市報をはじめ、フリーペーパー、情報雑誌、新聞社、テレビ局等報道機関に情報発信をするとともに、職員による協力施設等へのポスター掲示や、周辺地域への広報活動、また公式ホームページによる告知等を積極的に行い、幅広い層への周知と集客に努める。
- (4) 書院及び茶室を有効に活用して頂けるように施設のPRに努める。
- (5) 蔵は年間を通じて市民ギャラリー等としてふさわしいものを誘致し、お客様の増加に努める。
- (6) お客様へ施設の説明・案内を行いサービス向上に努める。
- (7) 地域との連携を図り、下関市が主催する行事や地域行事等への参加、協力を積極的に行う。
- (8) 「孫文蓮」の開花に伴う観賞会、また、ひな飾りさげもん展等の自主企画を計画的に実施すると共に様々な自主事業を実施する。また、新たな自主企画・自主事業の立案にも力を入れ集客に努める。
- (9) アンケートを実施し、お客様の声を収集し、サービス等の向上に努める。
- (10) 施設の安全維持のため施設内の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難防止の為に安全確保に努める。
- (11) 万が一事故や災害が発生した場合、緊急対応マニュアルにより応急処置等を行い、関係各所への報告、連絡、確認をすみやかに行う。
- (12) 職員の資質向上のため、施設内でのミーティングを実施し、常に職員間の意見交換を行うとともに、接遇研修や各種研修へ参加する。
- (13) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等関係法令を遵守し、個人情報の保護と適正管理に努める。

#### 4. 設備管理

- (1) 日常清掃及び環境整備、中央監視装置保守や夜間機械警備の安全管理、また、庭園内の美しい景観を保つ為の維持管理を業務委託により行う。
- (2) 施設の設備等について随時点検を行い、お客様の安全を確保するとともに、使用に支障のないように努める。

その他会計  
 施設管理 10. 長府庭園  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	37,648	412	38,060	37,500	215	37,715	345	
施設管理料	37,648	-	37,648	37,500	-	37,500	148	
飲食料収益	-	25	25	-	-	-	25	
受講料収益	-	69	69	-	-	-	69	
参加料収益	-	3	3	-	-	-	3	
商品販売収益	-	150	150	-	200	200	△50	
販売手数料収益	-	45	45	-	15	15	30	
手数料収益	-	120	120	-	-	-	120	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	37,648	414	38,062	37,500	217	37,717	345	
(2) 経常費用								
長府庭園事業費	35,795	382	36,177	34,891	160	35,051	1,126	
2 給料手当	9,069	-	9,069	9,058	-	9,058	11	
4 賞与引当金繰入額	508	-	508	629	-	629	△121	
6 退職給付費用	680	-	680	540	-	540	140	
7 法定福利費	1,567	-	1,567	1,593	-	1,593	△26	
10 旅費交通費	39	-	39	30	-	30	9	
11 通信運搬費	138	-	138	137	-	137	1	
13 広告宣伝費	87	15	102	87	-	87	15	
14 手数料	18	4	22	30	-	30	△8	
16 消耗品費	324	143	467	366	67	433	34	
17 修繕費	250	-	250	250	-	250	0	
18 印刷製本費	564	-	564	561	-	561	3	
20 光熱水料費	3,474	-	3,474	3,448	-	3,448	26	
21 賃借料	93	57	150	90	2	92	58	
22 保険料	6	-	6	6	-	6	0	
23 諸謝金	50	30	80	50	50	100	△20	
24 租税公課	978	-	978	973	9	982	△4	
27 委託費	17,950	-	17,950	17,043	-	17,043	907	
31 商品仕入	-	63	63	-	32	32	31	
32 原材料費	-	55	55	-	-	-	55	
34 予備費	-	15	15	-	-	-	15	
長府庭園管理費	1,853	32	1,885	2,609	57	2,666	△781	
本社費	1,853	32	1,885	2,609	57	2,666	△781	
経常費用計	37,648	414	38,062	37,500	217	37,717	345	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	19	19	0	0	0	19	
一般正味財産期末残高	0	19	19	0	0	0	19	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	19	19	0	0	0	19	

# 下関市ふれあい健康ランド

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員8名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。

### 2. 営業時間 10:00～19:00

休場日は、水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日）、12月29日から翌年1月3日まで

### 3. 管理運営

(1) 安全確保を最優先課題とし、人身事故を未然に防止するとともに、関係法令に基づいた施設管理を徹底して行うほか、緊急時における初期対応・関係機関への通報を適切かつ冷静に行う。

(2) 幅広い世代の利用動機を高め、お客様の底辺拡大を目的とした自主事業及び自主企画事業を、年間を通して実施する。

自主事業：水泳教室、運動教室（リトミック教室含む。）、囲碁大会市長杯、介護予防教室（下関市より業務を受託し業務仕様書に基づき実施する）、読書感想文教室、温水プール及び研修室を利用した各種イベント及び利用者同士のふれあいを目的として幼児の遊べるキッズスペースを2階に新設して実施する。

自主企画事業：園児の絵画展、一日健康相談、脳げんき体操、ワンポイントアドバイスをを行うとともに夏季繁忙期のお客様のニーズに答え、夏休み期間中の臨時営業及び7～8月の夜間臨時営業をサマータイムとして実施し、市民へのサービスを図る。

(3) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努める。

(4) アンケート調査を実施することにより、利用されるお客様の声を反映し、より充実した施設運営に努める。

(5) 管理運営全般に関する意見交換・情報交換など下関市との密接な連携により、運営方針についての共通認識を持ち、効率的・効果的な施設運営を図る。

(6) 能力向上を目的とした内部研修や専門知識・技術の習得を目的とした外部研修を行うほか、避難誘導訓練・心肺蘇生などの救急救命訓練を行い、職員の資質向上を図る。

(7) トラブルを未然に防止するため、設備機器の不備や説明の不備など、あらゆる面から想定される発生要因を見出し、防止対策を講じる。

また、トラブルが発生した場合には、素早く対応し市民へ誠意ある対応を行う。

### 4. 設備管理

(1) 温水プール・浴場・建築物及び敷地の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理する。

(2) 高温水設備運転保守・法律に基づく検査業務など、専門的な知識・技術・器具等を必要とする業務については専門業者に委託し、管理に万全を期する。



その他会計  
 施設管理 11. 下関市ふれあい健康ランド  
 (様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	121,809	10,419	132,228	124,764	8,825	133,589	△ 1,361	
施設管理料	121,809	-	121,809	124,764	-	124,764	△ 2,955	
介護予防事業収益	-	-	-	-	360	360	△ 360	
受講料収益	-	9,756	9,756	-	8,465	8,465	1,291	
参加料収益	-	275	275	-	-	-	275	
受託料収益	-	360	360	-	-	-	360	
遊戯機使用料収益	-	28	28	-	-	-	28	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	121,809	10,421	132,230	124,764	8,827	133,591	△ 1,361	
(2) 経常費用								
下関市ふれあい健康ランド事業費	105,396	9,494	114,890	102,618	8,291	110,909	3,981	
2 給料手当	29,383	-	29,383	29,230	-	29,230	153	
4 賞与引当金繰入額	1,862	-	1,862	2,135	-	2,135	△ 273	
5 臨時雇賃金	4,258	325	4,583	4,683	-	4,683	△ 100	
6 退職給付費用	2,720	-	2,720	1,889	-	1,889	831	
7 法定福利費	5,088	-	5,088	5,114	-	5,114	△ 26	
10 旅費交通費	332	-	332	526	38	564	△ 232	
11 通信運搬費	190	22	212	257	9	266	△ 54	
13 広告宣伝費	199	138	337	-	54	54	283	
14 手数料	229	4	233	522	4	526	△ 293	
15 消耗什器備品費	-	301	301	-	-	-	301	
16 消耗品費	3,800	486	4,286	3,812	456	4,268	18	
17 修繕費	4,320	54	4,374	3,240	76	3,316	1,058	
18 印刷製本費	891	13	904	891	13	904	0	
19 燃料費	7	-	7	7	-	7	0	
20 光熱水料費	25,181	-	25,181	24,754	-	24,754	427	
21 賃借料	555	4,578	5,133	555	3,438	3,993	1,140	
22 保険料	308	399	707	309	384	693	14	
23 諸謝金	-	2,678	2,678	-	3,278	3,278	△ 600	
24 租税公課	3,615	261	3,876	3,636	336	3,972	△ 96	
25 支払負担金	9	-	9	9	-	9	0	
27 委託費	22,358	-	22,358	20,894	-	20,894	1,464	
30 研修費	91	20	111	155	36	191	△ 80	
34 予備費	-	215	215	-	169	169	46	
下関市ふれあい健康ランド管理費 本社費	16,413 16,413	927 927	17,340 17,340	22,146 22,146	536 536	22,682 22,682	△ 5,342 △ 5,342	
経常費用計	121,809	10,421	132,230	124,764	8,827	133,591	△ 1,361	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	1,072	1,072	0	5	5	1,067	
一般正味財産期末残高	0	1,072	1,072	0	5	5	1,067	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	1,072	1,072	0	5	5	1,067	

# 長府毛利邸

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員4名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。

### 2. 営業時間 利用時間 9:00~17:00

休業日は、12月28日から翌年1月4日まで

### 3. 管理運営

- (1) 下関市の管理下にある事業所として規約を遵守し、正しい業務の遂行、効率的・効果的な予算の執行、環境への負担軽減、個人情報の取り扱い等適正に行う。また、空調・熱源・照明機器等の節減管理を徹底し、効率的な業務運営を行う。
- (2) 白壁に囲まれた邸内の歴史的・文化的価値のある武家屋敷造りの母屋や日本庭園の造形美の四季折々の趣が味わえるよう、庭園の維持管理や日常の環境整備に努める。また、母屋の各所に季節の山野草を生け、日常の清掃による清潔な場所、豊かな空間や静けさを生かした抹茶の提供などにより心のこもった接遇と合わせ、お客様にやすらぎや癒しを提供する施設としてリピーターの増加を図る。
- (3) 地元の団体等と連携協力して取り組む合同イベントなど、ともに地域の底上げ及び城下町長府の活性化を図る。施設の雰囲気にあう季節ごとの趣を生かした企画や日本の伝統文化にふれ、教養や趣味を深める講座や作品展など開催、また、お客様が参加できる体験コーナーの実施も増やしていく。さらに、今年はNHK大河ドラマ「花燃ゆ」放映や維新の志士、毛利家の歴史に関心が寄せられることもあり、観光関連企画への積極的な協力や、関係各所へ協力いただき情報や資料・書籍などの収集に努め展示資料の充実を図るとともに、歴史のある観光施設としてアピールすることにより、施設の周知及び集客増加に努める。
- (4) 下関市報やそれに伴う広報媒体、マスコミ関係、長府各戸への回覧板、各市へ配布されるフリーペーパー・情報誌等、下関市の観光や施設のホームページ・イベント情報サイトの活用、JR各駅の掲示コーナー、観光関連施設等への積極的な情報発信に務める。また、観光業者へのPR拡充を図り、新たな幹旋契約によりツアー獲得及び誘致に努める。
- (5) 接遇研修や各種研修に積極的に参加し、職員の資質の向上や自己啓発を高め、お客様の満足度をあげるサービス向上に努める。座卓に用意する感想ノートの記事や定期的なアンケート実施により、感想や意見・要望の把握に努め、窓口で寄せられる声と合わせ分析・検討し、施設のあり方や職員の姿勢に反映させる。お客様からの母屋の説明・案内の要請には職員で積極的に対応する。こども文化パスポート事業の参加や校外学習での質問対応、インターンシップの受け入れなど積極的に行い、歴史的・文化的価値のある施設のよさを伝え、日本文化について学ぶ場となる施設としての役割を認識する。
- (6) 職員による邸内の巡回を度々行い異常の有無をチェックし、常にお客様の安全確保に努める。  
また、定期的に消火設備を点検し災害に備え、万一災害や事故が発生した場合、緊急対応マニュアルに沿った連絡をすばやく行い、報告・連絡・確認を怠りなく実施する。

### 4. 設備管理

- (1) 庭園の樹木等の維持管理、環境整備、水景設備の保守、消防設備保守、夜間及び休業日の機械警備の安全管理を、それぞれ業務委託とする。
- (2) 委託や修繕業者の指導・監督体制の強化および報告書提出を義務付け、管理に万全を期す。

その他会計

施設管理 12. 長府毛利邸

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	26,350	3,112	29,462	26,716	2,505	29,221	241	
施設管理料	26,350	-	26,350	26,716	-	26,716	△366	
受講料収益	-	-	-	-	15	15	△15	
参加料収益	-	350	350	-	-	-	350	
飲食料収益	-	2,462	2,462	-	2,280	2,280	182	
商品販売収益	-	300	300	-	210	210	90	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	26,350	3,114	29,464	26,716	2,507	29,223	241	
(2) 経常費用								
長府毛利邸事業費	24,626	2,808	27,434	24,861	2,309	27,170	264	
2 給料手当	10,686	-	10,686	10,648	-	10,648	38	
4 賞与引当金繰入額	551	-	551	671	-	671	△120	
5 臨時雇賃金	525	-	525	507	-	507	18	
6 退職給付費用	680	-	680	540	-	540	140	
7 法定福利費	1,822	-	1,822	1,829	-	1,829	△7	
10 旅費交通費	77	10	87	106	10	116	△29	
11 通信運搬費	217	10	227	216	10	226	1	
13 広告宣伝費	92	65	157	103	83	186	△29	
14 手数料	24	10	34	24	10	34	0	
16 消耗品費	454	724	1,178	491	703	1,194	△16	
17 修繕費	170	20	190	170	20	190	0	
18 印刷製本費	326	-	326	430	-	430	△104	
19 燃料費	23	-	23	23	-	23	0	
20 光熱水料費	1,543	-	1,543	1,543	-	1,543	0	
21 賃借料	26	-	26	26	-	26	0	
22 保険料	7	-	7	7	-	7	0	
23 諸謝金	-	200	200	80	120	200	0	
24 租税公課	1,171	-	1,171	1,167	26	1,193	△22	
26 報酬	-	-	-	-	-	-	0	
27 委託費	6,232	-	6,232	6,280	-	6,280	△48	
28 交際費	-	20	20	-	20	20	0	
30 研修費	-	10	10	-	10	10	0	
31 商品仕入	-	1,639	1,639	-	1,297	1,297	342	
34 予備費	-	100	100	-	-	-	100	
長府毛利邸管理費	1,724	306	2,030	1,855	198	2,053	△23	
本社費	1,724	306	2,030	1,855	198	2,053	△23	
経常費用計	26,350	3,114	29,464	26,716	2,507	29,223	241	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	395	395	0	42	42	353	
一般正味財産期末残高	0	395	395	0	42	42	353	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	395	395	0	42	42	353	

## 粗大ごみ等受付センター

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員 5 名及びパート職員をもって業務を行う。

2. 営業時間 月曜日 8:15～19:00 (電話受付時間 9:00～19:00)  
火～金曜日 8:15～17:00 (電話受付時間 9:00～17:00)  
休業日は、土曜日、日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日まで

#### 3. 業務

- (1) 下関市の各家庭から排出される粗大ごみ等の収集申込みを電話及びインターネットにより受付し、受付伝票及び収集地図を整理した後、収集日の前日までにこれを的確に下関市(クリーン推進課)へ回付する。また、排出状況によりお客様への確認が必要である旨が収集車無線よりあった場合、お客様へ電話で確認し、無線により収集車へ対応方法を連絡する。なお、対応方法については、事前にクリーン推進課と協議し決定する。
- (2) 粗大ごみ等排出に関する規則の変更に対応し、クリーン推進課からの指示に従い、お客様へ変更後の規則の周知活動に貢献する。また、ごみ百科等の作成時には、できる限り協力する。
- (3) 電話受付時間のオペレータは原則 8 名配置とし、その他の職員により収集地図整理・受付票整理・無線対応業務・受付内容のチェック及び集計業務に従事する。
- (4) 受電数の集計及び分析を行い、受電数向上を強く意識するとともに、その対策についてクリーン推進課と協議し、必要に応じて報告・連絡・相談をする。また、高い受電率を達成できるよう考慮した勤務シフトにより、オペレータを配置する。

#### 4. 資質向上の方策

- (1) 職員 1 人 1 人が粗大ごみ等受付センターの代表であるという共通意識のもと、お客様に対し責任をもった上質のサービスを提供することに努める。
- (2) 電話対応における検定試験の受験、各種研修会へ参加することで、電話対応の実践及び指導(コーチング等)における知識を学び、職場内研修(OJT)の質を高め、職員の電話対応技術の向上に努める。
- (3) 全オペレータのデスクに卓上鏡を設置し、「笑声」を実践した、お客様から好感をもっていただける質の高い電話対応に努める。

※「笑声」…「笑顔」で発声し、明るく聞き心地のよい声で対応すること。電話対応において重要な、声に表情をつける技術。

- (4) ハイレベルなオペレータと競い合うことのできる、「電話対応コンクール」に出場することで、アウトプットの研鑽を深め、高度な実践力をもつオペレータを育成することに努める。

(平成 26 年度実績)

下関地区予選：最優秀賞 1 名、優秀賞 6 名、敢闘賞 4 名(県支部大会出場権獲得者)

山口県支部大会：優秀賞 2 名(2 位、3 位)特別賞 2 名(7 位、8 位)

※業務に支障のないよう、予選通過上位 5 名を選抜して県支部大会に出場した。

- (5) 個人情報取扱特記事項を遵守し、プライバシーマーク認証取得をした水準で、個人情報保護の重要性を認識するとともに、個人の権利利益を害することのないよう努める。
- (6) ものせきエコマネジメントプランに基づき、下記のとおり環境に配慮した業務及び活動、また職員の自己啓発に努める(H26 年度 奥山工場研修 3 名参加)。

その他会計

施設管理 13. 粗大ごみ等受付センター  
(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	43,517	44,863	△ 1,346	
施設管理料	43,517	44,863	△ 1,346	
経常収益計	43,517	44,863	△ 1,346	
(2) 経常費用				
粗大ごみ等受付センター事業費	39,959	42,407	△ 2,448	
2 給料手当	15,898	19,370	△ 3,472	
4 賞与引当金繰入額	813	1,257	△ 444	
5 臨時雇賃金	13,715	11,609	2,106	
6 退職給付費用	1,020	1,080	△ 60	
7 法定福利費	2,562	3,241	△ 679	
10 旅費交通費	1,545	1,323	222	
14 手数料	1	-	1	
16 消耗品費	1,514	1,476	38	
24 租税公課	2,865	3,051	△ 186	
30 研修費	26	-	26	
粗大ごみ等受付センター管理費	3,558	2,456	1,102	
本社費	3,558	2,456	1,102	
経常費用計	43,517	44,863	△ 1,346	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員10名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。

2. 営業時間 日曜日・祝日 9:00～17:00

月曜日～土曜日 9:00～22:00

休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

(1) 「下関市体育施設の設置等に関する条例」等諸規則を遵守し、市民の健康の増進と体育の振興・普及に資するための公共施設であることを十分認識し、平等かつ公平な利用を確保して、お客様が安全かつ快適に利用できるよう適正な管理運営に努める。

(2) 適正な管理運営を図るため、下関市と管理運営全般に関する意見交換、情報を共有するなど密接な連携を保ち、運営方針について共通認識を持つことにより、施設の効果的・効率的な活用に取り組む。

(3) 「安全点検マニュアル表」に基づいた管理を徹底し、施設や機器の異常等をいち早く発見することによる危険要因の排除、事故や災害の未然防止・安全確保に努め、万が一事故等が発生した場合は、責任者の指示の下、緊急対応マニュアルにより速やかな対応と適切な処置を行う。

所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた消火訓練及び避難訓練を定期的実施する。

(4) お客様への接遇を強化し、親しまれる施設になるように努め、周辺地域や市教育機関等に施設利用の発信を行い利用増加を図る。各施設の予約については、下関市をはじめ各体育団体と連絡を密にとり、年間の使用調整を行うとともに、お客様の利便性向上のため、下関市公共予約システムの普及に努める。

また、アンケート調査を実施することにより、お客様の声を反映し、充実した施設運営に努める。

(5) 施設内でのミーティングの実施、接遇研修など各種研修会の受講を実施し、職員の資質向上、知識の習得や技術の向上及びサービスの充実を図る。

(6) 体育の振興・普及と地域住民との交流を目的とし、施設利用の呼び水として自主事業を実施し施設PR及び利用者増を図る。

平成27年度自主事業実施予定 ①綺麗な身体作りエクササイズ ②初めてのテニス教室

③キッズダンス教室 ④ウォーキング教室 ⑤太極拳教室

⑥バドミントン教室 ⑦婚活スポーツ教室

#### 4. 設備管理

(1) お客様や周辺散策者の安全確保及び美観維持のため、環境整備に努める。照明設備、体育器具等については、お客様の安全確保と利用に支障が出ないよう適時点検を行う。

(2) 規定されている定期的な検査・点検等の維持管理については、関係法令を鑑み、専門業者により確実に実施する。

その他会計

施設管理 14. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場  
(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度		増減	備考
	指定管理事業	前年度		
大 中	指定管理事業	指定管理事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	76,978	76,532	446	
施設管理料	76,978	76,532	446	
経常収益計	76,978	76,532	446	
(2) 経常費用				
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場事業費	74,335	72,180	2,155	
2 給料手当	21,615	20,969	646	
4 賞与引当金繰入額	975	926	49	
5 臨時雇賃金	4,500	4,140	360	
6 退職給付費用	1,000	517	483	
7 法定福利費	3,441	3,002	439	
10 旅費交通費	193	229	△ 36	
11 通信運搬費	670	668	2	
14 手数料	47	47	0	
16 消耗品費	648	1,199	△ 551	
17 修繕費	3,500	3,500	0	
18 印刷製本費	195	301	△ 106	
19 燃料費	96	97	△ 1	
20 光熱水料費	19,132	19,132	0	
21 賃借料	1,355	1,346	9	
22 保険料	270	250	20	
24 租税公課	2,625	2,637	△ 12	
27 委託費	14,073	13,220	853	
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場管理費	974	2,236	△ 1,262	
本社費	974	2,236	△ 1,262	
経常費用計	75,309	74,416	893	
評価損益等調整前経常増減額	1,669	2,116	△ 447	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,669	2,116	△ 447	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 1,669	△ 2,116	447	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市満珠荘

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員7名及び日々雇用職員をもって管理業務を行う。

#### 2. 営業時間

開館時間	7:00~22:00
宿泊時間	チェックイン15:00から、チェックアウト翌日10:00まで
入浴時間	6:00~23:00
日帰入浴	9:00~22:00 (受付21:00まで) ※火曜日・水曜日 13:00~22:00 (受付21:00まで)
休館日	年中無休

#### 3. 管理運営

- (1) 年間5,000人の宿泊者及び年間44,230人の日帰り入浴者の獲得を目標とする。
- (2) 宿泊者獲得に向け、3年間の動向分析を基に、宿泊企画商品等の積極的な販売、新規の文化講座、健康講座、館内イベント、ロビー展示等、自主事業の実施により、施設の目的を最も効率的・効果的に達成する。契約する旅行会社への営業を積極的に行い集客に努める。また、ネットエージェントを通じた予約の獲得に努める。  
日帰り入浴者獲得に向け、スタンプカードの継続を行うとともに、脱衣場及び浴場内の清掃を徹底し、常に清潔感を保つことに努め、リピーターの増加を図る。なお、宿泊施設の管理ノウハウを活用した運営を行うとともに、新しいサービス提供によりリピーター利用率の向上に努めることとし、適正な管理運営を行う。
- (3) 平等・公平な利用を確保するため、全てのお客様に等しく快適な施設環境を提供するとともに、運営に関する全ての情報は当施設や市のホームページ、市報など、多様な媒体を通じて広く発信する。
- (4) 地元利用促進のため、老人会、自治会、企業等の団体誘致に努める。
- (5) 新規利用獲得に努める一方、サービスの提供によるリピーター確保のため、全てのお客様に対し一期一会の接遇に努め、客室環境の充実を図るとともにアンケートによるご意見・ご要望に対し迅速に対応する。
- (6) 四季を通じて地元の食材を生かした魅力ある料理の開発、販売を行う。
- (7) 売店においては、お客様のニーズに合わせた商品の仕入れ管理を徹底し、販売増に繋げる。
- (8) 機械設備に精通した日々雇用職員の雇用を行い、機械設備・安全設備・施設内外の巡視点検を実施、危険要因の排除により人身事故、火災、盗難等の事故防止に努め、安心安全な施設を維持する。
- (9) 電気、水道、ガス、消耗品等の使用を必要最低限とするよう全職員によるコスト管理を徹底し、経費節減に努める。
- (10) 所轄消防署との連携を図り、消防法に基づいた避難・通報訓練を定期的実施、有事における万全を期する。
- (11) 不測の事態が発生した場合は、緊急マニュアルに基づき速やかに対応し、必要な措置を適切に講じる。
- (12) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、一般に公開されていない情報の保護についても適正に管理する。
- (13) 管理運営全般に関する意見交換・情報交換など下関市との密接な連携により、運営方針についての共通認識を持ち効率的・効果的な施設運営を図る。

#### 4. 設備管理

- (1) 職員による機械設備の日常点検を行い、特殊な設備については専門業者による定期点検を実施する。また、異常の早期発見により機能保全に努める。
- (2) 職員による飲料水・浴場水の日常管理を行なうほか、配管洗浄・貯水槽清掃・水質検査等、必要な措置について専門業者により実施、適正な水質管理に万全を期する。
- (3) 厨房の給排水配管及び空調設備等については特に留意し、適正な環境維持に努めることにより衛生管理に万全を期し食中毒等重大事故を防止する。
- (4) 自動販売機等、設置機器の正常な機能保全に努める。



その他会計

15. 下関市満珠荘

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度		増減	備考
	指定管理事業	前年度 指定管理事業		
大中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	112,719	116,089	△ 3,370	
施設管理料	1,208	1,208	0	
施設利用料	30,083	28,995	1,088	
飲食料収益	55,978	63,762	△ 7,784	
入浴料収益	22,518	18,851	3,667	
売店事業収益	318	362	△ 44	
販売手数料収益	1,677	2,082	△ 405	
自動販売機収益	841	733	108	
遊戯機使用料収益	96	96	0	
雑収益	2	2	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	1	0	
経常収益計	112,721	116,091	△ 3,370	
(2) 経常費用				
満珠荘事業費	111,753	115,172	△ 3,419	
2 給料手当	24,324	27,347	△ 3,023	
4 賞与引当金繰入額	753	740	13	
5 臨時雇賃金	17,115	16,643	472	
6 退職給付費用	2,023	718	1,305	
7 法定福利費	5,280	5,314	△ 34	
10 旅費交通費	611	571	40	
11 通信運搬費	583	583	0	
12 減価償却費	2,030	1,653	377	
13 広告宣伝費	1,000	1,292	△ 292	
14 手数料	1,941	1,669	272	
15 消耗什器備品費	200	1,714	△ 1,514	
16 消耗品費	1,851	1,842	9	
17 修繕費	150	112	38	
18 印刷製本費	720	737	△ 17	
19 燃料費	96	63	33	
20 光熱水料費	16,900	17,368	△ 468	
21 賃借料	4,873	4,620	253	
22 保険料	176	176	0	
23 諸謝金	90	0	90	
24 租税公課	3,591	3,066	525	
25 支払負担金	20	1	19	
27 委託費	9,944	9,786	158	
31 商品仕入	350	436	△ 86	
32 原材料費	17,132	18,721	△ 1,589	
満珠荘管理費	10	10	0	
本社費	10	10	0	
経常費用計	111,763	115,182	△ 3,419	
評価損益等調整前経常増減額	958	909	49	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	958	909	49	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 958	△ 909	△ 49	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	△ 38,126	△ 25,305	△ 12,821	
一般正味財産期末残高	△ 38,126	△ 25,305	△ 12,821	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 38,126	△ 25,305	△ 12,821	

## 下関市営宿舎サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

### 事業計画書

1. 職員構成 下関市営宿舎サングリーン菊川（以下、「サングリーン菊川」という。）は、職員5名及び日々雇用職員、また、下関市菊川温泉プール（以下、「菊川温泉プール」という。）は、職員2名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。
  
2. 営業時間 サングリーン菊川  
開館時間 7:00～22:00、宿泊時間 チェックイン 15:00 からチェックアウト翌日 10:00 まで  
入浴時間 6:30～23:00、日帰入浴 11:00～21:00、休館日 年中無休  
菊川温泉プール  
開場時間 4月から10月まで 10:00～20:00、11月から3月まで 13:00～20:00  
休館日は、12月28日から翌年1月4日まで
  
3. 管理運営
  - (1) 営業戦略にもとづく各種企画の実践により、利用者数及び収益拡大に努める。
  - (2) 料理自慢、きくがわ温泉の宿として地元はもとより、ネットエージェントとの契約により全国に魅力を発信する。
  - (3) 下関市の協力を得て、体験型修学旅行受入協議会の円滑な運営に努め、平成28年度修学旅行の誘致に向けた取り組みを実践する。
  - (4) 道の駅きくがわ、やまぐち県酪乳業などの地元団体との連携により、中国青島からの観光客受入体制を確立する。
  - (5) 菊川温泉プールでは、幼児から高齢者まで、更にはリハビリ等で利用されている身体の不自由な方々も安心して利用できる健康増進の場を提供し、市民の福利向上に寄与する。
  - (6) 両施設においては、お客様アンケートを実施し、可能な限り施設運営へ反映し、顧客満足の向上に努める。
  - (7) ホームページ、折込チラシ、ダイレクトメールなど効果的な媒体を活用し、企画商品の販売促進及び情報提供に努めるとともに、地元企業等のリピーターに対する営業活動を積極的に実施する。
  - (8) パート職員を含む職員の接遇研修の実施により、また訪れたい施設と感じていただける、より質の高い接遇を実践する。
  - (9) 施設の衛生管理については正しい知識のもと、日々適正に清掃及び消毒等の処置を行い、食中毒やレジオネラ属菌の発生等、施設運営に致命的な損害を加える事故の防止に対し万全を期する。
  - (10) 所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた避難・通報訓練を定期的実施する。  
また、不測の事態に備え、緊急対応マニュアルを整備するとともに、発生時には適切に対応する。
  - (11) 下関市と密接な連携を取り、共通認識のもと効率的・効果的な施設運営に努める。
  
4. 設備管理
  - (1) 機械設備の日々点検は職員により行い、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、専門的知識を要する点検等においては、専門業者へ業務の委託を行い、その実施について監督することとする。
  - (2) 厨房機器及び浴場・プールの水質管理に関する機器については専門業者による保守・点検を実施し、「安全・安心」な環境の提供に努めると共に、重大事故の未然防止に万全を期する。

その他会計

16. 下関市営宿舎サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

（様式2-1）

平成27年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

（単位：千円）

科目	当年度（指定管理事業）				合計	前年度（指定管理事業）				増減	備考
	サングリーン 菊川	菊川温泉プール				サングリーン 菊川	菊川温泉プール				
		指定管理 事業	付随する 自主事業	計			指定管理 事業	付随する 自主事業	計		
大 中											
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
事業収益	125,328	30,266	136	30,402	155,730	130,106	30,266	205	30,471	160,577	△ 4,847
施設管理料	3,500	30,266	-	30,266	33,766	3,500	30,266	-	30,266	33,766	0
受講料収益	-	-	114	114	114	-	-	115	115	115	△ 1
商品販売収益	-	-	22	22	22	-	-	90	90	90	△ 68
施設利用料	29,600	-	-	-	29,600	30,167	-	-	-	30,167	△ 567
飲食料収益	77,300	-	-	-	77,300	81,221	-	-	-	81,221	△ 3,921
入浴料収益	11,200	-	-	-	11,200	10,745	-	-	-	10,745	455
入湯料収益	1,200	-	-	-	1,200	1,086	-	-	-	1,086	114
売店事業収益	700	-	-	-	700	888	-	-	-	888	△ 188
自動販売機収益	800	-	-	-	800	828	-	-	-	828	△ 28
手数料	850	-	-	-	850	1,431	-	-	-	1,431	△ 581
実費弁償金収入	178	-	-	-	178	240	-	-	-	240	△ 62
雑収益	672	-	2	2	674	17	-	-	-	17	657
受取利息	2	-	1	1	3	2	-	-	-	2	1
雑収益	670	-	1	1	671	15	-	-	-	15	656
経常収益計	126,000	30,266	138	30,404	156,404	130,123	30,266	205	30,471	160,594	△ 4,190
(2) 経常費用											
サングリーン菊川事業費	125,790	30,188	136	30,324	156,114	129,123	30,241	167	30,408	159,531	△ 3,417
2 給料手当	19,514	6,626	-	6,626	26,140	19,362	6,359	-	6,359	25,721	419
4 賞与引当金繰入額	708	388	-	388	1,096	890	333	-	333	1,223	△ 127
5 臨時雇賃金	20,598	4,870	-	4,870	25,468	22,512	5,148	-	5,148	27,660	△ 2,192
6 退職給付費用	1,700	680	-	680	2,380	1,350	270	-	270	1,620	760
7 法定福利費	5,129	1,173	-	1,173	6,302	5,424	1,076	-	1,076	6,500	△ 198
10 旅費交通費	540	34	-	34	574	568	56	-	56	614	△ 40
11 通信運搬費	1,093	172	-	172	1,265	773	185	-	185	958	307
13 広告宣伝費	2,200	-	15	15	2,215	1,383	-	-	-	1,383	832
14 手数料	2,900	1	-	1	2,901	3,136	5	-	5	3,141	△ 240
15 消耗什器備品費	500	-	-	-	500	800	-	-	-	800	△ 300
16 消耗品費	4,500	1,404	3	1,407	5,907	4,477	1,419	19	1,438	5,915	△ 8
17 修繕費	1,000	207	-	207	1,207	1,000	207	-	207	1,207	0
18 印刷製本費	150	146	-	146	296	130	146	-	146	276	20
19 燃料費	9,500	5,438	-	5,438	14,938	8,613	5,233	-	5,233	13,846	1,092
20 光熱水料費	12,500	5,586	-	5,586	18,086	11,595	6,111	-	6,111	17,706	380
21 貸借料	3,500	59	57	116	3,616	3,801	83	67	150	3,951	△ 335
22 保険料	450	40	17	57	507	408	39	30	69	477	30
23 贈謝金	-	-	40	40	40	-	-	32	32	32	8
24 租税公課	5,205	1,104	-	1,104	6,309	5,281	1,083	9	1,092	6,373	△ 64
25 支払負担金	60	16	-	16	76	55	16	-	16	71	5
26 報酬	-	-	-	-	-	284	-	-	-	284	△ 284
27 委託費	6,558	2,244	-	2,244	8,802	6,438	2,472	-	2,472	8,910	△ 108
28 交際費	50	-	-	-	50	50	-	-	-	50	0
30 研修費	15	-	-	-	15	17	-	-	-	17	△ 2
31 商品仕入	500	-	-	-	500	864	-	-	-	864	△ 364
32 原材料費	26,900	-	4	4	26,904	29,902	-	10	10	29,912	△ 3,008
33 寄付金	20	-	-	-	20	20	-	-	-	20	0
サングリーン菊川管理費	210	78	2	80	290	1,000	25	38	63	1,063	△ 773
本社費	210	78	2	80	290	1,000	25	38	63	1,063	△ 773
経常費用計	126,000	30,266	138	30,404	156,404	130,123	30,266	205	30,471	160,594	△ 4,190
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額											
税引前当期一般正味財産増減額											
法人税、住民税及び事業税											
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	△ 2,658	0	0	0	△ 2,658	△ 615	0	0	0	△ 615	△ 2,043
一般正味財産期末残高	△ 2,658	0	0	0	△ 2,658	△ 615	0	0	0	△ 615	△ 2,043
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高											
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,658	0	0	0	△ 2,658	△ 615	0	0	0	△ 615	△ 2,043

# 売店

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員1名及び日々雇用職員をもって、独立採算で売店経営の健全な運営を行う。

### 2. 管理運営

#### (1) 長府庭園売店

- ア. 蔵のイメージを活かした店舗で対面販売を行い、お客様の購買意欲を高める。
- イ. 観光施設であることを認識し、観光客のニーズに合う商品を取り揃える。
- ウ. 地元で人気のある作家の商品を販売し、地元客への販売促進に努める。
- エ. 周辺地域及び市の観光行政と連携を図り、積極的なPR活動に努める。
- オ. 季節感のある商品構成、及び店内装飾を行いお客様の購買意欲に訴求する。
- カ. 2階の展示販売については、人気のある作家の誘致に努め、売上向上を図る。

#### (2) 下関市ふれあい健康ランド売店

- ア. 地場野菜を販売し売上向上を図ると共に、地域農家と連携し共生を図る。
- イ. 水泳関連商品などを揃え、施設を利用するお客様の利便性向上に努める。
- ウ. 施設の利用層を把握し、お客様のニーズに合った商品を揃え販売促進に努める。
- エ. マッサージ機を設置することによりお客様の満足度を高める。
- オ. 下関市ふれあい健康ランド自主事業と連携し、ゲームを取り入れたイベントを開催して販売促進に努める。

#### (3) 自動販売機及び遊戯機

- ア. 飲料水自動販売機(市内33カ所57台)の管理運営を行い、お客様へのサービス向上に努める。
- イ. 自動販売機を新規に設置できるよう市場調査を行い、手数料収入の増加を図る。
- ウ. 飲料水自動販売機設置業者と連携し、省電力化できる機器取付等、節電の推進を行う。
- エ. 望遠鏡等は定期的に運転チェックを行い、品質管理を行う。

#### (4) 共通事項

- ア. 売上金の管理については、安全かつ厳正を期するよう努める。
- イ. 取り扱う商品については、賞味期限等に細心の注意を払い安全な商品の販売に努める。
- ウ. 売店店舗については、不測の事態に備え保険に加入する。
- エ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得をした。

### 3. 設備管理

売店店舗においては、お客様の安全確保のため、店内レイアウトの変更等商品配置の見直しを図り、売り場の改善に努める。

その他会計

17. 売店

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	合計	合計		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
事業収益	10,630	14,153	△ 3,523	
売店事業収益	430	868	△ 438	
販売手数料収益	3,100	4,589	△ 1,489	
自動販売機収益	5,300	6,444	△ 1,144	
遊戯機使用料収益	380	405	△ 25	
実費弁償金収益	1,420	1,847	△ 427	
雑収益	23	319	△ 296	
受取利息	16	12	4	
雑収益	7	307	△ 300	
経常収益計	10,653	14,472	△ 3,819	
(2) 経常費用				
売店事業費	10,030	14,444	△ 4,414	
2 給料手当	2,875	7,117	△ 4,242	
4 賞与引当金繰入額	151	451	△ 300	
5 臨時雇賃金	1,313	-	1,313	
6 退職給付費用	340	194	146	
7 法定福利費	482	1,195	△ 713	
10 旅費交通費	146	103	43	
11 通信運搬費	208	208	0	
14 手数料	10	10	0	
15 消耗什器備品費	30	30	0	
16 消耗品費	183	190	△ 7	
17 修繕費	54	54	0	
18 印刷製本費	51	51	0	
20 光熱水料費	1,600	1,871	△ 271	
21 賃借料	880	988	△ 108	
22 保険料	35	25	10	
24 租税公課	429	734	△ 305	
25 支払負担金	14	8	6	
26 報酬	315	315	0	
28 交際費	60	60	0	
29 行事費	180	171	9	
31 商品仕入	674	669	5	
売店管理費	623	10	613	
本社費	623	10	613	
経常費用計	10,653	14,454	△ 3,801	
評価損益等調整前経常増減額	0	18	△ 18	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	18	△ 18	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	18	△ 18	
一般正味財産期首残高	53,442	54,140	△ 698	
一般正味財産期末残高	53,442	54,158	△ 716	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	53,442	54,158	△ 716	

## 駐車場

山口県が所有する土地について、占用許可を得て月極駐車場として管理運営を行うもの。

### 事業計画書

1. 職員構成 職員1名を配置し、管理業務を行う。
2. 利用時間 0:00~24:00 年中無休
3. 利用可能台数
  - (1) 関彦橋駐車場 72台(第1:35台、第2:11台、第3:26台)
  - (2) 筋川駐車場 26台
  - (3) 迫町駐車場 53台
4. 業務内容
  - (1) 使用料の徴収事務、お客様への受付案内を行う。
  - (2) 使用料の取扱については、安全かつ厳正なる管理に努める。
  - (3) 接遇については、お客様に親しみを感じていただける対応とするよう努める。
  - (4) 事故、災害等が発生した場合やお客様からの要望等、速やかに対応する。
  - (5) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、お客様の個人情報の保護についても適正に管理する。
  - (6) ホームページで広報する等、利用台数の増加を図る。
5. 設備管理

職員による定期的な巡回点検等を行い、危険要因を排除し、入出庫の円滑化や利用者の安全確保及び利便性の向上に努める。

また、場内清掃や植栽の剪定等を定期的に行い、衛生と美観の維持に努める。

その他会計

18. 駐車場

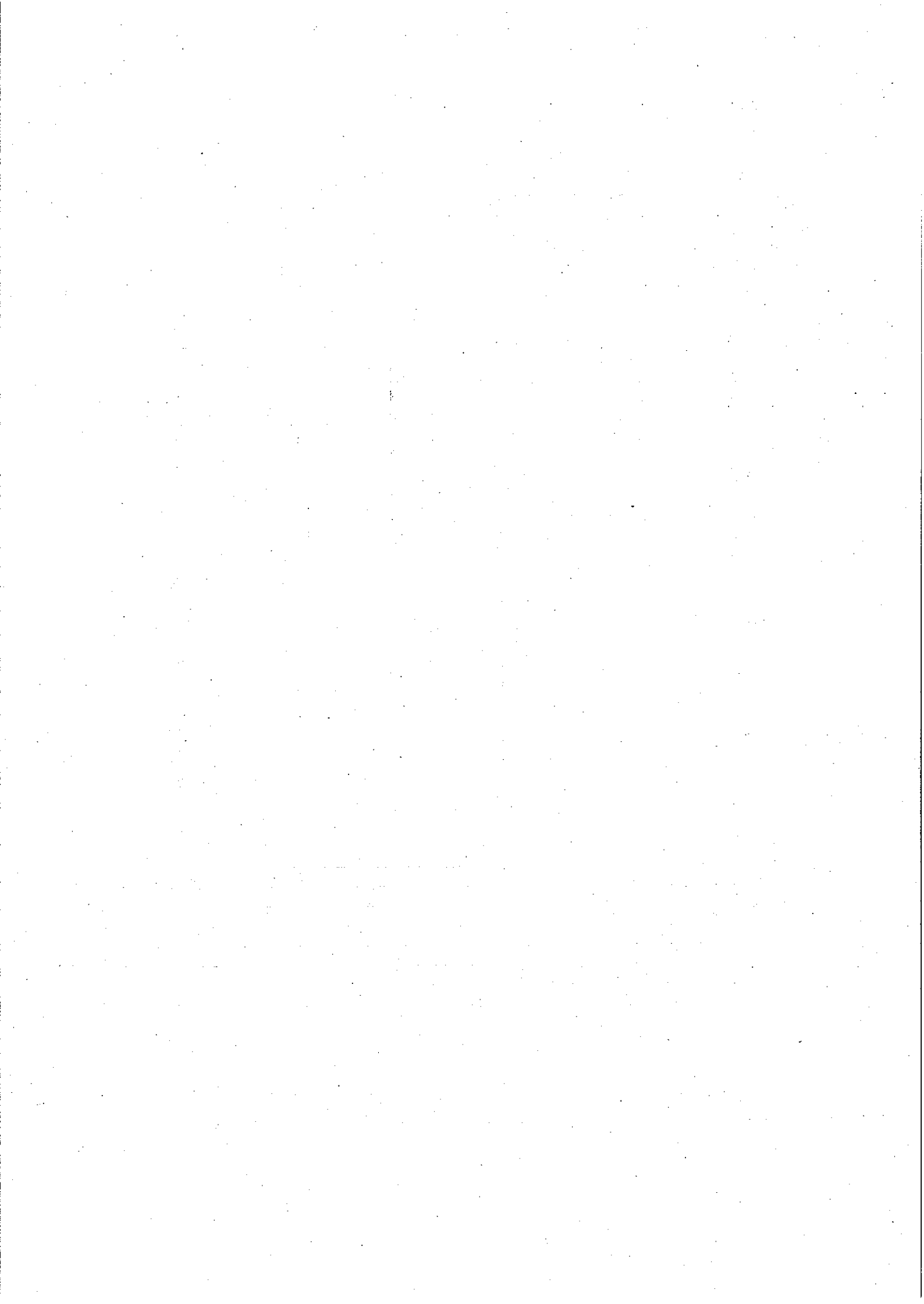
(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
大中	合計	合計		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	5,775	6,231	△ 456	
手数料収益	3	3	0	
駐車料収益	5,772	6,228	△ 456	
雑収益	2	2	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	1	0	
経常収益計	5,777	6,233	△ 456	
(2) 経常費用				
駐車場事業費	4,541	6,223	△ 1,682	
2 給料手当	1,698	1,694	4	
4 賞与引当金繰入額	43	42	1	
7 法定福利費	284	278	6	
10 旅費交通費	30	-	30	
11 通信運搬費	73	68	5	
13 広告宣伝費	88	217	△ 129	
14 手数料	10	10	0	
16 消耗品費	150	182	△ 32	
17 修繕費	335	389	△ 54	
18 印刷製本費	3	3	0	
19 燃料費	-	20	△ 20	
20 光熱水料費	337	337	0	
21 賃借料	650	647	3	
22 保険料	30	17	13	
24 租税公課	284	310	△ 26	
26 報酬	315	315	0	
27 委託費	211	416	△ 205	
34 予備費	-	1,278	△ 1,278	
駐車場管理費	1,236	10	1,226	
本社費	1,236	10	1,226	
経常費用計	5,777	6,233	△ 456	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,958	164	1,794	
一般正味財産期末残高	1,958	164	1,794	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	1,958	164	1,794	





平成 2 7 年 度

法 人 会 計 内 訳

事 業 計 画 内 訳 書

収 支 予 算 内 訳 書

# 本 社

## 事業計画書

### 1. 役員、職員構成

常勤役員として、理事長1名、専務理事1名及び職員6名をもって、管理運営を行う。  
また、社有車2台（うち運搬用軽自動車1台）を有効活用する。

### 2. 営業時間 月曜日から金曜日まで 8:30から17:15まで

休業日は、土曜日、日曜日及び祝日と12月29日から翌年1月3日まで

### 3. 管理運営

- (1) 下関市より指定管理者の指定または委託を受けた施設の適正な管理運営を行うとともに、実施事業（公益目的事業）や自主事業及びこれらに必要な付帯事業について、下関市及び関係各機関との連絡調整等緊密な連携を図り、効率的かつ効果的な運営を進める。
- (2) 施設管理業務を適正に遂行するために、各事業所の指導及び連絡調整を行い、次の業務を行う。
  - ア. 評議員会、理事会の開催に関すること。
  - イ. 事業計画と予算及び事業報告と決算を行う。
  - ウ. 職員の人事、給与及び福利厚生に関すること。
  - エ. 全事業所の契約に関すること。
  - オ. 全事業所の出納事務に関すること。
  - カ. 職員の接遇や資質向上を目的として研修計画を策定のうえ、適切に実施する。
  - キ. 管理事務所の責任者を招集のうえ責任者会議を実施する。
  - ク. 経営改善を図るため、下関市総務部総務課と連絡調整会議を開催する。
- (3) 平成27年度は指定を受けている多くの指定管理施設において選定にかかる公募が行われるため、本社においてプロジェクトチームを設置し、応募する施設の獲得を目指す。
- (4) 各施設の運営については「最少経費で最大効果を挙げること」を目的とし、各事業の効率的、かつ効果的な運営を図るために管理事務所を設置し、事業所責任者を配置し、円滑な業務・事務処理を行うよう指導する。
- (5) お客様の安全管理及び安全確保に努める、職員による巡視点検・監視体制の強化を図るよう各事業所を指導する。
- (6) 事業所責任者の指導のもと、前例や慣例の踏襲に甘んじることなく「サービスの向上」や「お客様の利用の拡大」、「収益の向上」を目的とした新規事業、企画等を立案・実施できるように促す。
- (7) 個人情報保護マネジメントシステムを導入し、業務で取得したすべての個人情報について適切な保護措置の整備を図り、平成27年度においてプライバシーマーク認証取得をした。
- (8) 必要な経費の支出の事務取扱等については、整理統一のうえ、事務処理の簡素化を図り、事務効率の改善を実施し合理化を図り、インターネットを有効活用して、各事業所への情報伝達の迅速化及び事務改善に努める。
- (9) 自社公式ホームページにより、当管理公社の事業内容の紹介、各事業所の情報発信、求人案内等を行い広報に努める。
- (10) 高齢者多数雇用奨励金を財源とした福利厚生事業会計については、平成26年度をもって本社会計へ整理統合のうえ閉鎖する。なお、職員の資格取得や健康診断等の事業は本社において実施する。

法人会計

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	本社	福利厚生 事業	合計	本社	福利厚生 事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	11	-	11	8	-	8	3	
基本財産受取利息	11	-	11	8	-	8	3	
管理費収益	49,651	-	49,651	57,095	-	57,095	△ 7,444	
本社管理費収益	49,651	-	49,651	57,095	-	57,095	△ 7,444	
火の山地区観光施設	1,188	-	1,188	1,196	-	1,196	△ 8	
火の山ロープウェイ	522	-	522	522	-	522	0	
下関市勤労青少年ホーム	4,525	-	4,525	5,123	-	5,123	△ 598	
唐戸市場駐車場	3,024	-	3,024	3,003	-	3,003	21	
下関市長府体育館	1,311	-	1,311	1,461	-	1,461	△ 150	
下関市市民プール	4,012	-	4,012	4,555	-	4,555	△ 543	
下関市彦島体育館	786	-	786	1,112	-	1,112	△ 326	
下関市立美術館	1,800	-	1,800	1,637	-	1,637	163	
下関市勤労者総合福祉センター	3,730	-	3,730	4,728	-	4,728	△ 998	
長府庭園	1,885	-	1,885	2,666	-	2,666	△ 781	
下関市ふれあい健康ランド	17,340	-	17,340	22,682	-	22,682	△ 5,342	
長府毛利邸	2,030	-	2,030	2,053	-	2,053	△ 23	
粗大ごみ等受付センター	3,558	-	3,558	2,456	-	2,456	1,102	
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場	974	-	974	2,236	-	2,236	△ 1,262	
サングリーン菊川(菊川温泉プール)	290	-	290	1,063	-	1,063	△ 773	
満珠荘	10	-	10	10	-	10	0	
売店	623	-	623	10	-	10	613	
駐車場	1,236	-	1,236	10	-	10	1,226	
実施事業等会計(公益目的事業)	807	-	807	572	-	572	235	
受取手数料	526	-	526	-	-	-	526	
全国市長会保険料事務	126	-	126	-	-	-	126	
下関市職員OB親和会事務	400	-	400	-	-	-	400	
雑収益	30	-	30	10	1	11	19	
受取利息	29	-	29	9	1	10	19	
雑収入	1	-	1	1	-	1	0	
経常収益計	50,218	-	50,218	57,113	1	57,114	△ 6,896	
(2) 経常費用								
本社管理費	50,137	-	50,137	57,003	999	58,002	△ 7,865	
1 役員報酬	5,770	-	5,770	5,997	-	5,997	△ 227	
2 給料手当	21,770	-	21,770	25,540	-	25,540	△ 3,770	
3 役員賞与引当金繰入額	351	-	351	445	-	445	△ 94	
4 賞与引当金繰入額	1,252	-	1,252	1,757	-	1,757	△ 505	
5 臨時雇賃金	102	-	102	50	-	50	52	
6 退職給付費用	2,380	-	2,380	2,075	-	2,075	305	
7 法定福利費	4,473	-	4,473	4,832	-	4,832	△ 359	
8 福利厚生費	790	-	790	823	45	868	△ 78	
9 会議費	50	-	50	43	-	43	7	
10 旅費交通費	924	-	924	465	167	632	292	
11 通信運搬費	519	-	519	543	-	543	△ 24	

法人会計

(様式2-1)

平成27年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	本社	福利厚生 事業	合計	本社	福利厚生 事業	合計		
大 中								
14 手数料	473	-	473	1,394	151	1,545	△ 1,072	
15 消耗什器備品費	0	-	0	85	-	85	△ 85	
16 消耗品費	456	-	456	723	6	729	△ 273	
17 修繕費	76	-	76	65	22	87	△ 11	
18 印刷製本費	44	-	44	141	-	141	△ 97	
19 燃料費	160	-	160	146	-	146	14	
20 光熱水料費	540	-	540	540	-	540	0	
21 賃借料	2,261	-	2,261	1,623	247	1,870	391	
22 保険料	209	-	209	110	113	223	△ 14	
24 租税公課	2,982	-	2,982	3,325	40	3,365	△ 383	
25 支払負担金	119	-	119	69	45	114	5	
26 報酬	2,662	-	2,662	4,238	20	4,258	△ 1,596	
27 委託費	111	-	111	638	-	638	△ 527	
28 交際費	50	-	50	100	-	100	△ 50	
30 研修費	1,613	-	1,613	1,236	143	1,379	234	
経常費用計	50,137	-	50,137	57,003	999	58,002	△ 7,865	
評価損益等調整前経常増減額	81	-	81	110	△ 998	△ 888	969	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	81	0	81	110	△ 998	△ 888	969	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税	81	-	81	72	-	72	9	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	38	△ 998	△ 960	960	
一般正味財産期首残高	25,042	51	25,093	11,000	104	11,104	13,989	
一般正味財産期末残高	25,042	51	25,093	11,038	△ 894	10,144	14,949	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	25,042	51	25,093	11,038	△ 894	10,144	14,949	